

佐久市公共施設等総合管理計画に基づく
障がい者福祉施設 個別施設計画

【大分類：保健・福祉施設】

【中分類：障がい者福祉施設】

令和4年3月

佐久市福祉部福祉課

～目次～

第1章 個別施設計画の概要

- 1 背景・目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 計画の位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 3 対象施設の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 4 計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

第2章 現状評価

- 1 基本情報の把握・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
- 2 現状評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
 - (1) 施設の現状情報の収集・整理・・・・・・・・・・・・37
 - (2) 施設の方向性に関する検討【1次評価】・・・・・・・・39

第3章 政策優先度評価

- 1 各種計画における位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・44
- 2 政策優先度評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
 - (1) 施設の政策優先度に関する情報の収集・整理・・・・・・・・46
 - (2) 施設の基本方針に関する検討【2次評価】・・・・・・・・48

第4章 適用可能な手法の選定と具体的な対策

- 1 適用可能な手法の選定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
 - (1) 機能保持・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
 - (2) 建替再整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
 - (3) 総量コントロール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
- 2 具体的な対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56

第5章 対策費用の概算と実施時期

- 1 対策費用の概算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・59
 - (1) 試算条件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・59
 - (2) 試算結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・59
- 2 実施時期・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・60
- 3 維持管理に係る費用の推計・・・・・・・・・・・・・・・・61
- 4 工程表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・64

第1章 個別施設計画の概要

1 背景・目的

本市では、今後、多くの公共施設が老朽化に伴う更新時期を迎えることから、更新や維持に掛かる多額の費用への対応が課題となっています。

また、国立社会保障・人口問題研究所の推計（2015年国勢調査ベース）では、年少人口や生産年齢人口が既に減少を始めており、令和42年（2060年）には平成27年（2015年）時点の約半数まで減少し、人口減少が加速度的に進行していくとされています。

こうした状況に伴い、将来における税収減少が見込まれる中では、施設をこのまま維持していくことは難しく、今後の施設の方向性（更新・集約・廃止等）を検討する必要があります。

少子化による人口減少などに伴い、厳しい財政状況が見込まれる中においては、公共施設等の適正な配置や管理の効率化を図るために策定した「佐久市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」に掲げる数値目標の達成を目指し、基本方針に定めた「量的見直し」「質の見直し」「費用負担の見直し」「管理体制の見直し」の4つの視点に基づく具体的な取組を着実に進めていくため、個別施設計画を策定します。

個別施設計画では、施設毎の健全性や経済性等の状況を把握・分析し、将来を見据えた施設の基本方針や具体的な対策内容等について考え方を整理するとともに、建替え・大規模改修等の対策を計画的に進めるためのスケジュールを示し、本計画を着実に遂行することで、財政負担を軽減・平準化し、公共施設等の適切な保全と最適な配置を実現することを目的とします。

2 計画の位置付け

本計画は、対象施設の将来のあり方に関する基本方針や具体的な対策内容等について考え方を纏めるとともに、施設整備等の対策を講じる時期を定めるものであることから、総合管理計画を着実に推進するための行動計画と位置付けます。

併せて、「第二次佐久市総合計画」や、共生社会の実現を目的に策定された「第二次佐久市障がい者プラン」を上位計画に位置付け、十分な整合を図ることとします。

3 対象施設の設定

本計画においては、以下の12施設を対象とします。

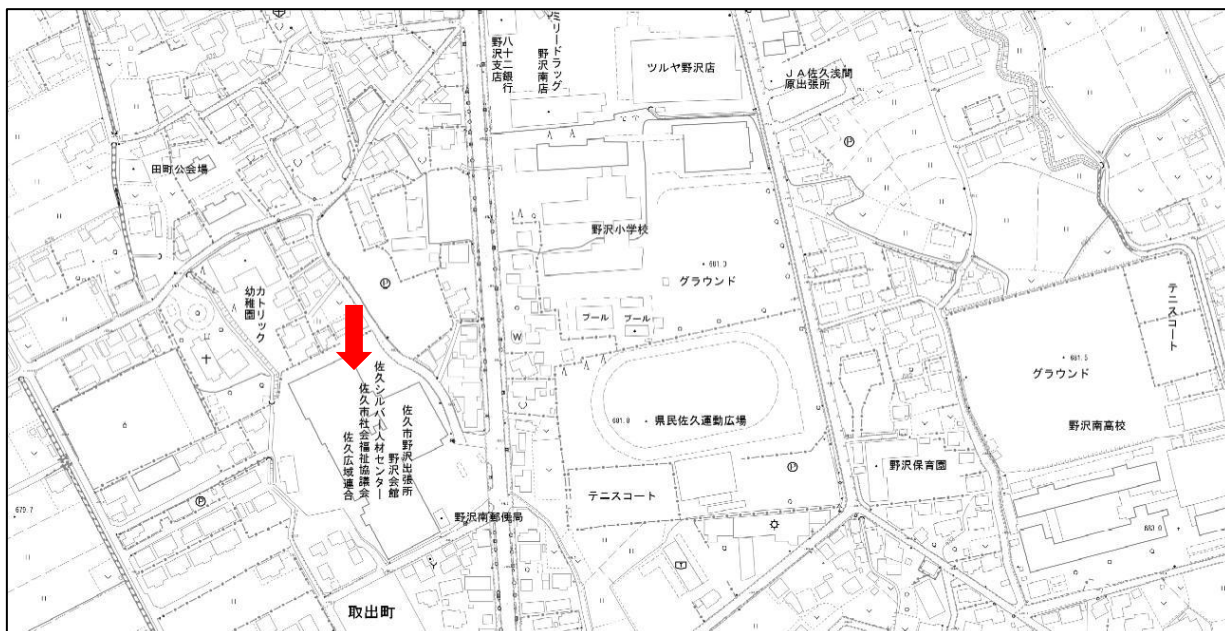
なお、対象施設の運営・利用状況を説明する資料として、白書に基づく「佐久市公共施設運営・利用状況調書（施設カルテ）」を添付します。

（1）対象施設一覧

- 1 野沢共同作業センター
- 2 佐久の泉共同作業センター
- 3 中込共同作業センター
- 4 浅科ふれあいホーム
- 5 ワークハウス牧
- 6 グループホームしおなだ
- 7 岩村田共同作業センター
- 8 かしの実園
- 9 臼田共同作業センター
- 10 望月ひまわり共同作業センター
- 11 佐久市療育支援センター
- 12 臼田学園

(2) 対象施設位置図

1 野沢共同作業センター



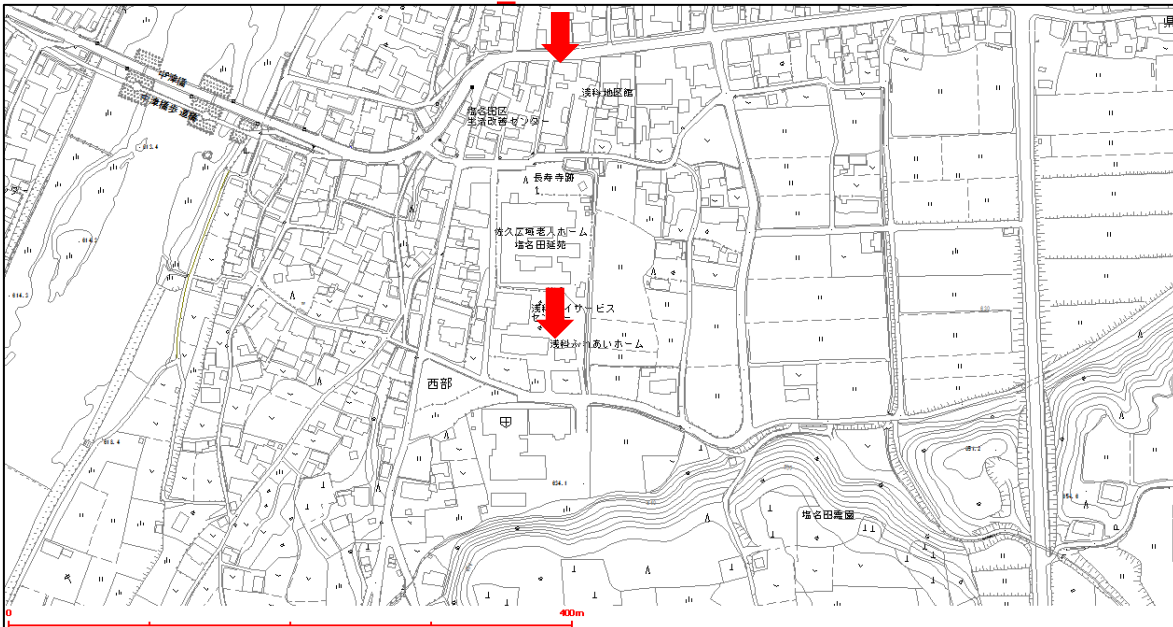
2 佐久の泉共同作業センター



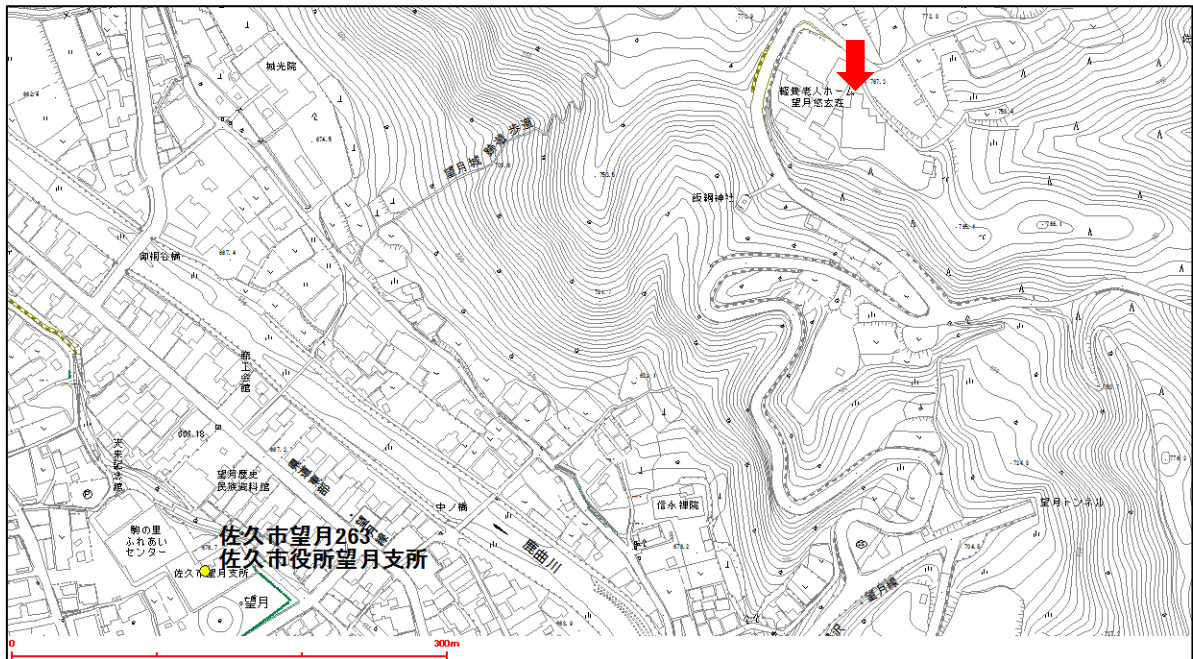
3 中込共同作業センター



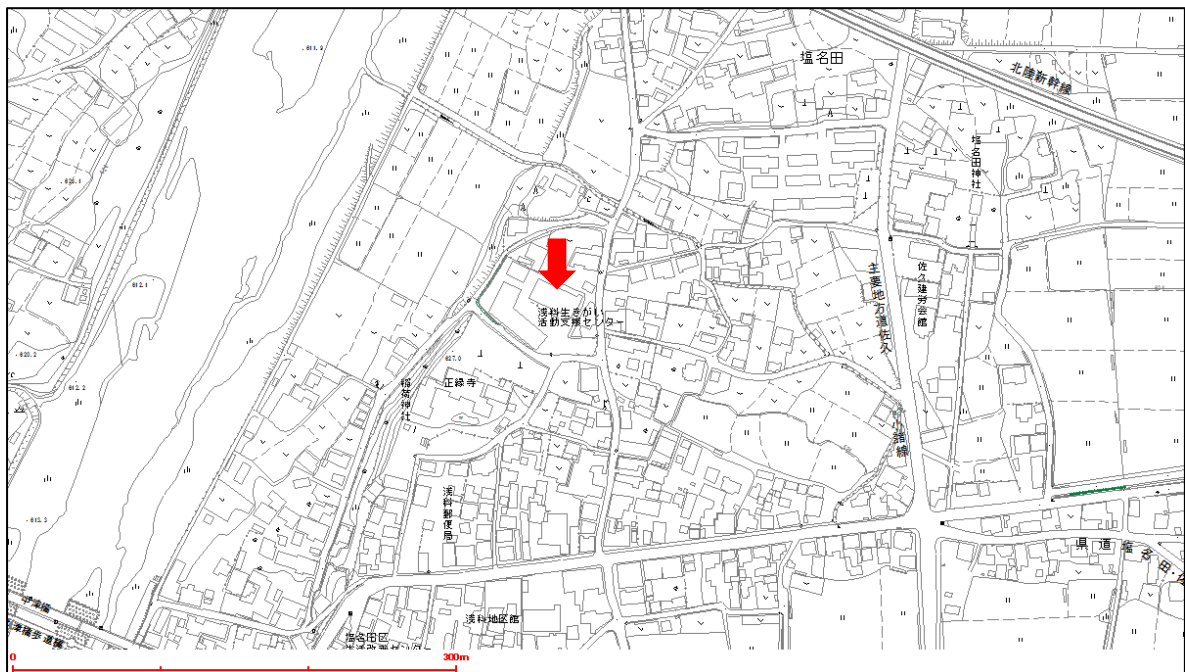
4 浅科ふれあいホーム



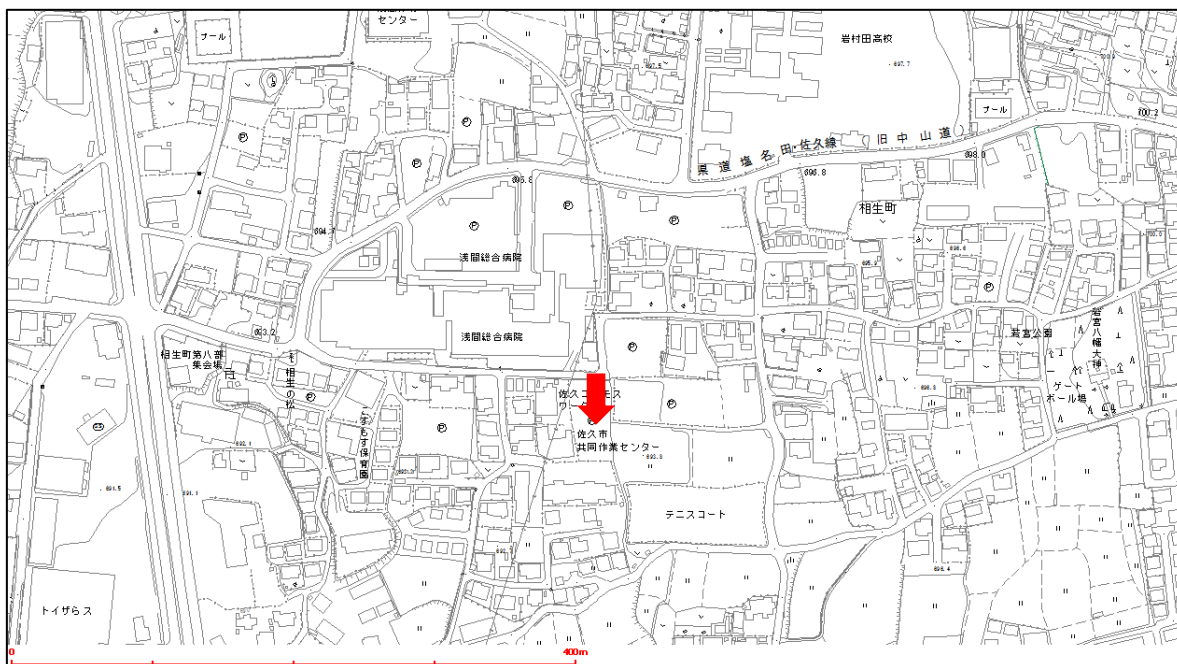
5 ワークハウス牧



6 グループホームしおなだ



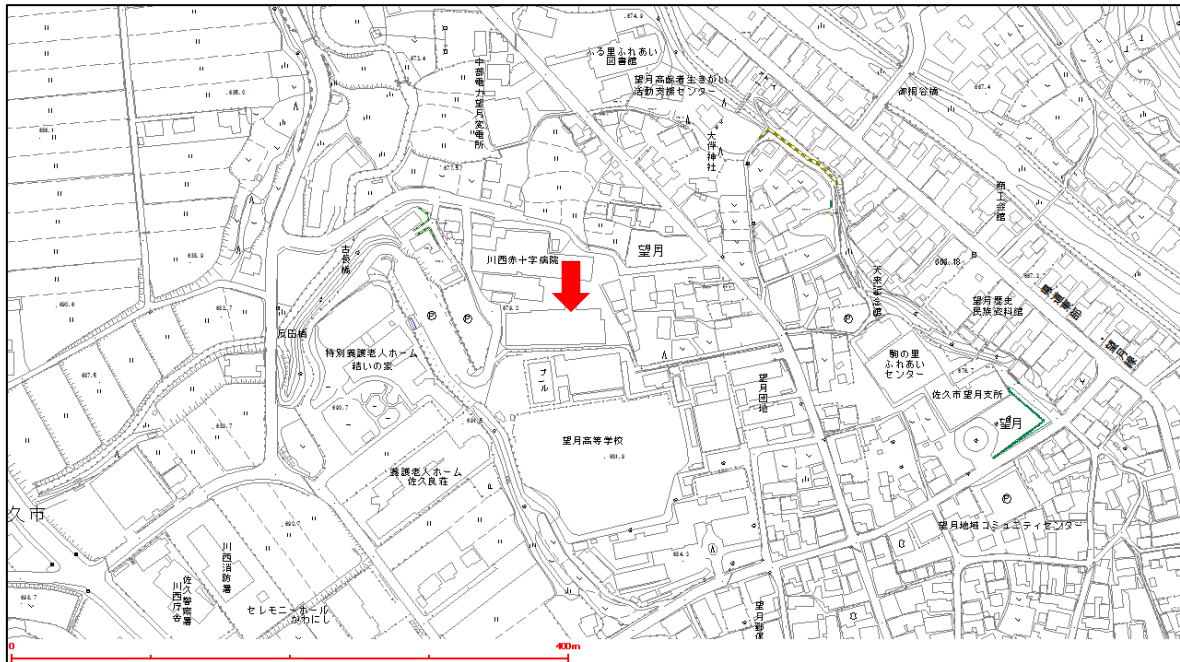
7 岩村田共同作業センター及びかしの実園



8 白田共同作業センター



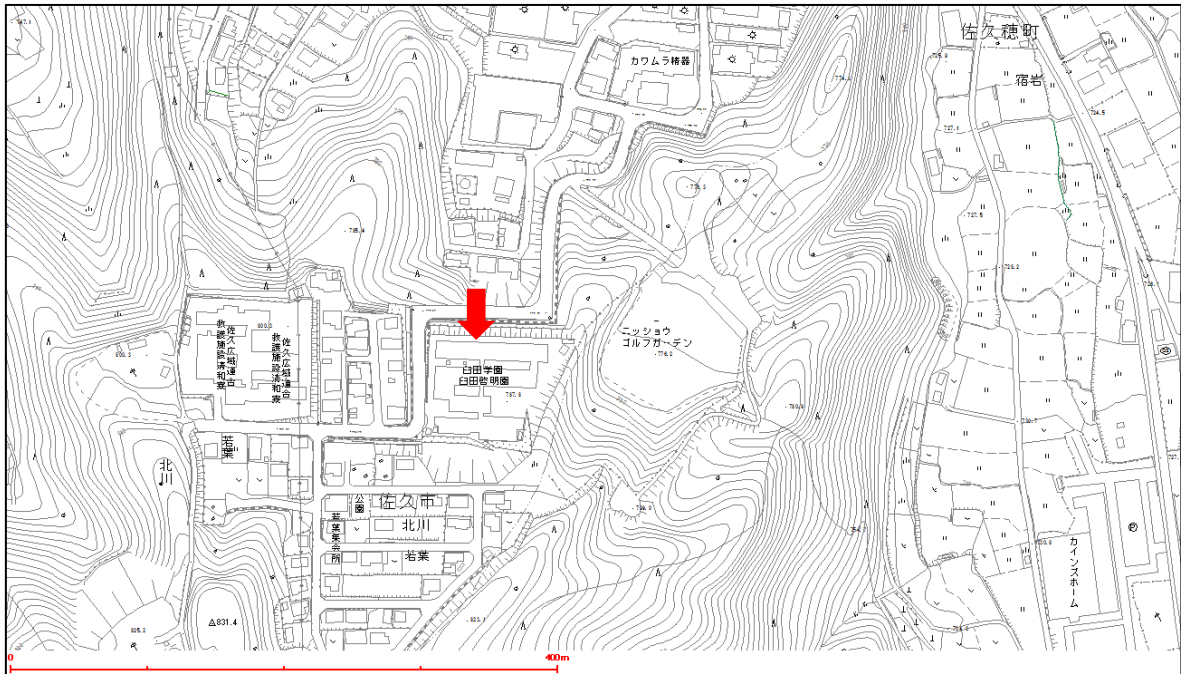
9 望月ひまわり共同作業センター



10 佐久市療育支援センター



11 白田学園



(3) 佐久市公共施設運営・利用状況調書（施設カルテ）

施設番号 307-2

野沢共同作業センター

（基準日）2021年3月31日現在

1 施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係										
所在地	佐久市取出町183番地					地区	野沢				
施設類型	大分類	保健・福祉施設									
	中分類	障がい者福祉施設									
避難所・避難場所	—	配置形態	複合								
業務内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護業務及び同条第14項に規定する就労継続支援業務並びに施設及び設備の維持管理										
設置目的	障がい者の自立促進及び地域生活を支援するため										
設置条例	佐久市障害福祉サービス事業施設条例										

2 建物データ

建築年(経過年数)	昭和	51	年	(45年)	大規模改修年度	—	構造形式	鉄骨造	耐震診断	未実施		
延床面積	497.79 m ²				棟数	2	棟	階数(最大)	地上 2階	地下 —	耐震補強	未実施

3 土地データ

土地面積	15,813.00 m ²		土地の保有区分	市所有		用途地域	第2種住居地域				
------	--------------------------	--	---------	-----	--	------	---------	--	--	--	--

<



施設運営状況

1 管理運営状況						
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成30年4月1日 ～ 令和3年3月31日			
備考	指定管理者:特定非営利活動法人 つくし(野沢会館内)					
2 サービス提供状況						
開館時間 及び 運営体制	平 日	9時～16時	土・日 ・祝日	—		
				—		
		備 考				
休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日		
料金体系						
3 コスト状況、利用状況			平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均
歳出(①) 単位:千円			4,978	4,978	4,978	4,978
	管理にかかるコスト		0	0	0	0
	修繕費		0	0	0	0
	使用料・賃借料		0	0	0	0
	建物管理委託費		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト		4,978	4,978	4,978	4,978
	再調達価格		4,978	4,978	4,978	4,978
	工事請負費		0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト		0	0	0	0
	燃料費・光熱水費		0	0	0	0
人件費		0	0	0	0	
事業運営委託料		0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	
歳入(②) 単位:千円			0	0	0	0
	特定財源		0	0	0	0
	施設使用料, 手数料収入等		0	0	0	0
収支(②-①) 単位:千円			△ 4,978	△ 4,978	△ 4,978	△ 4,978
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)			10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
利用者数(③)			3,608人	3,680人	3,729人	3,672人
利用者一人あたりの経費(①/③)			1,380円	1,353円	1,335円	1,356円
備考	指定管理料(利用料金制)					

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1	野沢共同作業センター	昭和 51	鉄骨造	497.79		6					
2	佐久の泉共同作業センター	昭和 51	鉄骨造	438.66		7					
3	野沢会館（生涯学習センター）	昭和 51	鉄骨造	11,567.95		8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				12,504.40	
5 スペース構成											
NO	部屋名	面積（㎡）	利用料金 （円/h）	備考	NO	部屋名	面積（㎡）	利用料金 （円/h）	備考		
1	事務室	25.00			8	トイレ（男女多目的各1）	29.00				
2	作業訓練室（2室）	159.55			9	クッキー室	75.68				
3	静養室	19.71			10	会議室	40.00				
4	食堂	78.75			11	相談室	12.00				
5	倉庫（2室）	20.00			12	玄関・通路等	18.000				
6	更衣室（男女各1）	14.10				その他共有部					
7	浴室	6.00				合 計	497.79				
6 その他											
【対象者】 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児 【利用形態】 通所 【提供サービス】 介護、入浴、レクリエーション、社会参加促進、相談、就労継続支援 【定員】 20人 【利用資格】 障害者総合支援法第22条第8項の規定により障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者等											
7 利用・稼働状況概要											
	利用・稼働状況		平成30年度 合計		令和元年度 合計		令和2年度 合計		過去3年度 平均		
	年間利用者数		3,680 人		3,729 人		3,603 人		3,671 人		
	4月		319		335		321		325		
	5月		320		324		284		309		
	6月		308		326		335		323		
	7月		329		363		323		338		
	8月		300		255		283		279		
	9月		279		297		295		290		
	10月		334		321		309		321		
	11月		321		334		291		315		
	12月		306		315		313		311		
	1月		274		291		257		274		
	2月		288		258		274		273		
	3月		302		310		318		310		

施設番号 307-3

佐久の泉共同作業センター

(基準日) 2021年3月31日現在

1 施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係									
所在地	佐久市前山38番地1						地区	野沢		
施設類型	大分類	保健・福祉施設								
	中分類	障がい者福祉施設								
避難所・避難場所	—	配置形態	単独							
業務内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第14項に規定する就労継続支援業務、施設及び設備の維持管理									
設置目的	障がい者の自立促進及び地域生活を支援するため									
設置条例	佐久市障害福祉サービス事業施設条例									

2 建物データ

建築年(経過年数)	平成	3	年	(30年)	大規模改修年度	—	構造形式	RC造	耐震診断	不要
延床面積	503.28 ㎡				棟数	1 棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強 不要

3 土地データ

土地面積	2,126.71 ㎡	土地の保有区分	市所有	用途地域	—
------	------------	---------	-----	------	---





施設運営状況

1 管理運営状況						
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成30年4月1日 ～ 令和3年3月31日			
備考	指定管理者:特定非営利活動法人ウィズハートさく					
2 サービス提供状況						
開館時間 及び 運営体制	平 日	9時～16時	土・日 ・祝日	—		
	備 考					
休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日		
料金体系						
3 コスト状況、利用状況			平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均
歳出(①) 単位:千円			3,825	3,825	3,825	3,825
	管理にかかるコスト		0	0	0	0
	修繕費		0	0	0	0
	使用料・賃借料		0	0	0	0
	建物管理委託費		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト		3,825	3,825	3,825	3,825
	再調達価格		3,825	3,825	3,825	3,825
	工事請負費		0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト		0	0	0	0
	燃料費・光熱水費		0	0	0	0
人件費		0	0	0	0	
事業運営委託料		0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	
歳入(②) 単位:千円			0	0	0	0
	特定財源		0	0	0	0
	施設使用料、手数料収入等		0	0	0	0
収支(②-①) 単位:千円			△ 3,825	△ 3,825	△ 3,825	△ 3,825
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)			7,600円	7,600円	7,600円	7,600円
利用者数(③)			7,110人	6,977人	6,971人	7,019人
利用者一人あたりの経費(①/③)			538円	548円	549円	545円
備考	指定管理料(利用料金制)					

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1						6					
2						7					
3						8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				0.00	
5 スペース構成											
NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考		
1	作業室	128.21			8	相談室兼職員更衣室	17.60				
2	菓子製造室	23.36			9						
3	厨房	47.54			10						
4	ロッカー室	20.84			11						
5	小作業室	12.87									
6	会議室兼休養室	31.76				その他共有部	187.99				
7	食堂	33.11				合 計	503.28				
6 その他											
【対象者】 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児 【利用形態】 通所 【提供サービス】 レクリエーション、社会参加促進、相談、就労継続支援 【定員】 25人 【利用資格】 障害者総合支援法第22条第8項の規定により障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者等											
7 利用・稼働状況概要											
	利用・稼働状況		平成30年度 合計		令和元年度 合計		令和2年度 合計		過去3年度 平均		
	年間利用者数		6,977 人		6,971 人		6,830 人		6,926 人		
	4月		582		592		599		591		
	5月		597		614		515		575		
	6月		596		608		580		595		
	7月		653		647		587		629		
	8月		559		478		507		515		
	9月		546		533		569		549		
	10月		660		583		648		630		
	11月		586		590		537		571		
	12月		567		600		591		586		
	1月		507		553		561		540		
	2月		534		519		497		517		
	3月		590		654		639		628		

1 施設データ								
所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係							
所在地	佐久市中込1丁目19番地2		地区	中込				
施設類型	大分類	保健・福祉施設						
	中分類	障がい者福祉施設						
避難所・避難場所	—	配置形態	複合					
業務内容	障がい者等への創作的活動又は生産活動機会の提供、社会との交流促進等の便宜供与、相談支援事業等							
設置目的	在宅の障害者及び障害児の福祉増進を図るため							
設置条例	佐久市地域活動支援センター条例							
2 建物データ								
建築年(経過年数)	平成 20 年 (13年)	大規模改修年度	—	構造形式	鉄骨造	耐震診断	不要	
延床面積	409.57 m ²	棟数	1 棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強	不要
3 土地データ								
土地面積	1,817.96 m ²	土地の保有区分	市所有	用途地域	商業地域			





施設運営状況

1 管理運営状況						
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日			
備考	指定管理者: 特定非営利活動法人 ピアぽっとさく(サングリモ中込内)					
2 サービス提供状況						
開館時間 及び 運営体制	平 日	9時～16時	土・日 ・祝日	—		
				—		
	備 考					
休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日		
料金体系						
3 コスト状況、利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均	
歳出(①)	単位: 千円		18,996	19,136	19,276	19,136
	管理にかかるコスト		0	0	0	0
		修繕費	0	0	0	0
		使用料・賃借料	0	0	0	0
		建物管理委託費	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト		4,096	4,096	4,096	4,096
		再調達価格	4,096	4,096	4,096	4,096
		工事請負費	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト		14,900	15,040	15,180	15,040
		燃料費・光熱水費	0	0	0	0
		人件費	0	0	0	0
		事業運営委託料	14,900	15,040	15,180	15,040
		その他	0	0	0	0
歳入(②)	単位: 千円		0	0	0	0
	特定財源		0	0	0	0
	施設使用料, 手数料収入等		0	0	0	0
収支(②-①) 単位: 千円		△ 18,996	△ 19,136	△ 19,276	△ 19,136	
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		46,380円	46,721円	47,063円	46,721円	
利用者数(③)		3,311人	2,861人	2,777人	2,983人	
利用者一人あたりの経費(①/③)		5,737円	6,688円	6,941円	6,456円	
備考	指定管理委託料(14,900千円/年)					

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1	中込共同作業センター	平成 19	鉄骨造	409.57		6	サングリモ中込交流センタ-	平成 19	鉄骨造	187.92	
2	佐久市シルバーサロン	平成 19	鉄骨造	367.72		7	サングリモ中込団地	平成 19	鉄骨造	2,278.63	
3	サングリモ図書館	平成 19	鉄骨造	244.37		8	駐輪場	平成 19	鉄骨造	27.15	
4	口腔歯科保健センター	平成 19	鉄骨造	492.65		9	共有部分	平成 19	鉄骨造	228.78	
5	つどいの広場交流センタ-	平成 19	鉄骨造	248.24		10					
備考							合 計			4,485.03	
5 スペース構成											
NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考		
1	事務室	31.97			8	調理作業室	28.35				
2	相談室(2室)	21.18			9	倉庫(2室)・食品庫	22.68				
3	台所	11.46			10	脱衣・シャワー室	6.30				
4	食堂兼ミーティング室	37.58			11	便所(男女多目的)	21.85				
5	休憩室兼更衣室	27.01			12	ふれあいストア	39.44				
6	多目的作業室	55.95			13	玄関・廊下等	78.25				
7	パソコン作業室	27.55			合 計		409.57				
6 その他											
【対象者】 在宅の身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児のうち、通所による活動になじむ15歳以上の者											
【利用形態】 通所											
【提供サービス】 レクリエーション、社会参加促進、日中の居場所、相談、生活訓練、作業訓練											
【定員】 20人											
【利用資格】 佐久市地域活動支援センター利用の決定を受けた在宅の障がい者等											
7 利用・稼働状況概要											
	利用・稼働状況	平成30年度 合計	令和元年度 合計	令和2年度 合計	過去3年度 平均						
	年間利用者数	2,861 人	2,777 人	2,554 人	2,731 人						
	4月	299	231	235	255						
	5月	303	248	198	250						
	6月	299	262	242	268						
	7月	274	285	230	263						
	8月	234	224	188	215						
	9月	192	260	222	225						
	10月	242	223	252	239						
	11月	226	218	208	217						
	12月	191	201	206	199						
	1月	185	208	185	193						
	2月	210	213	166	196						
	3月	206	204	222	211						

施設番号 1102

浅科ふれあいホーム

(基準日) 2021年3月31日現在

1施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係				
所在地	佐久市塩名田548番地5			地区	浅科
施設類型	大分類	保健・福祉施設			
	中分類	障がい者福祉施設			
避難所・避難場所	—	配置形態	単独		
業務内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第14項に規定する就労継続支援業務、施設及び設備の維持管理				
設置目的	障がい者の自立促進及び地域生活を支援するため				
設置条例	佐久市障害福祉サービス事業施設条例				

2建物データ

建築年(経過年数)	平成	8	年	(25年)	大規模改修年度	—	構造形式	木造	耐震診断	不要	
延床面積	316.74 m ²				棟数	1棟	階数(最大)	地上 1階	地下	耐震補強	不要

3土地データ

土地面積	1,196.00 m ²		土地の保有区分	市所有	用途地域	—
------	-------------------------	--	---------	-----	------	---





施設運営状況

1 管理運営状況						
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日			
備考	指定管理者: 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会					
2 サービス提供状況						
開館時間 及び 運営体制	平 日	9時～16時	土・日 ・祝日	—		
	備 考					
休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日		
料金体系						
3 コスト状況、利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均	
歳出(①)	単位:千円		5,015	5,015	5,015	5,015
	管理にかかるコスト		0	0	0	0
		修繕費	0	0	0	0
		使用料・賃借料	0	0	0	0
		建物管理委託費	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト		5,015	5,015	5,015	5,015
		再調達価格	5,015	5,015	5,015	5,015
		工事請負費	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト		0	0	0	0
		燃料費・光熱水費	0	0	0	0
		人件費	0	0	0	0
		事業運営委託料	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	
歳入(②)	単位:千円		0	0	0	0
	特定財源		0	0	0	0
	施設使用料、手数料収入等		0	0	0	0
収支(②-①) 単位:千円		△ 5,015	△ 5,015	△ 5,015	△ 5,015	
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		15,833円	15,833円	15,833円	15,833円	
利用者数(③)		5,332人	4,904人	4,734人	4,990人	
利用者一人あたりの経費(①/③)		941円	1,023円	1,059円	1,008円	
備考	指定管理料(利用料金制)					

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1						6					
2						7					
3						8					
4						9					
5						10					
備考							合 計			0.00	
5 スペース構成											
NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考		
1	事務室	21.11			7	食堂	18.63				
2	作業訓練室	46.37			8	更衣室(男女各1室)	16.97				
3	作業訓練室	40.58			9						
4	休養室	16.56			10						
5	ミーティングルーム	18.21				その他共有部	120.10				
6	ケースワーク室	18.21				合 計	316.74				
6 その他											
【対象者】 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児 【利用形態】 通所 【提供サービス】 レクリエーション、社会参加促進、相談、就労継続支援 【定員】 20人 【利用資格】 障害者総合支援法第22条第8項の規定により障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者等											
7 利用・稼働状況概要											
	利用・稼働状況		平成30年度 合計		令和元年度 合計		令和2年度 合計		過去3年度 平均		
	年間利用者数		4,904 人		4,734 人		4,700 人		4,779 人		
	4月		444		423		379		415		
	5月		453		414		311		393		
	6月		409		406		424		413		
	7月		410		467		407		428		
	8月		400		362		367		376		
	9月		344		382		425		384		
	10月		456		415		449		440		
	11月		437		382		388		402		
	12月		383		399		412		398		
	1月		393		364		339		365		
	2月		390		340		358		363		
	3月		385		380		441		402		

施設番号 1103

ワークハウス牧

(基準日) 2021年3月31日現在

1 施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係				
所在地	佐久市望月1729番地6			地区	望月
施設類型	大分類	保健・福祉施設			
	中分類	障がい者福祉施設			
避難所・避難場所	—	配置形態	単独		
業務内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第14項に規定する就労継続支援業務、施設及び設備の維持管理				
設置目的	障がい者の自立促進及び地域生活を支援するため				
設置条例	佐久市障害福祉サービス事業施設条例				

2 建物データ

建築年(経過年数)	平成 2 年 (31年)	大規模改修年度	—	構造形式	RC造	耐震診断	不要
延床面積	600.39 m ²	棟数	1 棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強 不要

3 土地データ

土地面積	1,802.25 m ²	土地の保有区分	市所有	用途地域	—
------	-------------------------	---------	-----	------	---





施設運営状況

1 管理運営状況						
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日			
備考	指定管理者:社会福祉法人望月悠玄福祉会					
2 サービス提供状況						
開館時間 及び 運営体制	平 日	9時～16時	土・日 ・祝日	—		
	備 考	ひまわり共同作業センターと兼務				
休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日		
料金体系						
3 コスト状況, 利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均	
歳出(①)	単位:千円		4,563	4,563	4,563	4,563
	管理にかかるコスト		0	0	0	0
		修繕費	0	0	0	0
		使用料・賃借料	0	0	0	0
		建物管理委託費	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト		4,563	4,563	4,563	4,563
		再調達価格	4,563	4,563	4,563	4,563
		工事請負費	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト		0	0	0	0
		燃料費・光熱水費	0	0	0	0
		人件費	0	0	0	0
		事業運営委託料	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	
歳入(②)	単位:千円		0	0	0	0
	特定財源		0	0	0	0
	施設使用料, 手数料収入等		0	0	0	0
収支(②-①) 単位:千円		△ 4,563	△ 4,563	△ 4,563	△ 4,563	
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		7,600円	7,600円	7,600円	7,600円	
利用者数(③)		4,985人	5,139人	5,113人	5,079人	
利用者一人あたりの経費(①/③)		915円	888円	892円	899円	
備考	指定管理料(利用料金制 ひまわり共同作業センターと一体で管理)					

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1						6					
2						7					
3						8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				0.00	
5 スペース構成											
NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考		
1	事務室	34.75			8	介護室	25.00				
2	相談室	17.00			9	浴室	32.50				
3	作業訓練室	52.65			10	特別浴室	20.39				
4	作業室2室(計)	152.16			11	脱衣室	46.73				
5	静養室	20.04			12	トイレ(男・女・障がい者用)	27.14				
6	更衣室	25.00			その他共有部		97.03				
7	食堂	50.00					合 計	600.39			
6 その他											
【対象者】 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児											
【利用形態】 通所											
【提供サービス】 レクリエーション、社会参加促進、相談、就労継続支援											
【定員】 20人											
【利用資格】 障害者総合支援法第22条第8項の規定により障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者等											
7 利用・稼働状況概要											
	利用・稼働状況		平成30年度 合計		令和元年度 合計		令和2年度 合計		過去3年度 平均		
	年間利用者数		5,139 人		5,113 人		4,934 人		5,062 人		
	4月		487		410		500		466		
	5月		485		409		391		428		
	6月		480		435		482		466		
	7月		478		455		426		453		
	8月		398		354		347		366		
	9月		368		430		429		409		
	10月		434		453		451		446		
	11月		422		448		379		416		
	12月		436		449		398		428		
	1月		366		422		295		361		
	2月		391		412		364		389		
	3月		394		436		472		434		

1施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係						
所在地	佐久市塩名田456番地				地区	浅科	
施設類型	大分類	保健・福祉施設					
	中分類	障がい者福祉施設					
避難所・避難場所	—	配置形態	単独				
業務内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第8項に規定する短期入所業務及び同条第15項に規定する共同生活援助業務並びに施設及び設備の維持管理						
設置目的	障がい者の自立促進及び地域生活を支援するため						
設置条例	佐久市障害福祉サービス事業施設条例						



2建物データ

建築年(経過年数)	平成	15	年	(18年)	大規模改修年度	—	構造形式	RC造	耐震診断	不要	
延床面積	313.53 m ²				棟数	1 棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強	不要

3土地データ

土地面積	630.53 m ²	土地の保有区分	市所有	用途地域	—
------	-----------------------	---------	-----	------	---



施設運営状況

1 管理運営状況					
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成28年5月1日 ～ 令和3年3月31日		
備考	指定管理者: 社会福祉法人 からし種の会				
2 サービス提供状況					
開館時間 及び 運営体制	平 日	終日	土・日 ・祝日	終日	
	備 考				
休館日	定期休館日	—	年末年始等	—	
料金体系					
3 コスト状況、利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均
歳出(①) 単位: 千円		2,383	2,383	2,383	2,383
	管理にかかるコスト	0	0	0	0
	修繕費	0	0	0	0
	使用料・賃借料	0	0	0	0
	建物管理委託費	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト	2,383	2,383	2,383	2,383
	再調達価格	2,383	2,383	2,383	2,383
	工事請負費	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト	0	0	0	0
	燃料費・光熱水費	0	0	0	0
人件費	0	0	0	0	
事業運営委託料	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
歳入(②) 単位: 千円		0	0	0	0
	特定財源	0	0	0	0
	施設使用料, 手数料収入等	0	0	0	0
収支(②-①) 単位: 千円		△ 2,383	△ 2,383	△ 2,383	△ 2,383
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		7,600円	7,600円	7,600円	7,600円
利用者数(③)		2,221人	2,232人	2,291人	2,248人
利用者一人あたりの経費(①/③)		1,073円	1,068円	1,040円	1,060円
備考	指定管理料: 利用料金制				

4 施設構成一覧

NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1						6					
2						7					
3						8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				0.00	

5 スペース構成

NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考
1	居室(7室)	115.46			7	廊下・玄関等	69.92		
2	浴室	5.70			8				
3	事務室	14.85			9				
4	洗面室	9.00			10				
5	トイレ(男女)	7.88			その他共有部				
6	ホール	90.72			合 計		313.53		

6 その他

【対象者】

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児

【利用形態】

共同生活援助:入所 短期入所:通所

【提供サービス】

共同生活援助:共同生活を営む住居における相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の援助

短期入所:短期間の入所における入浴、排せつ又は食事の介護その他の厚生労働省令で定める便宜の供与

【利用定員】

共同生活援助:6人 短期入所:1人

【利用資格】

障害者総合支援法第22条第8項の規定により障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者等

7 利用・稼働状況概要

利用・稼働状況	平成30年度 合計	令和元年度 合計	令和2年度 合計	過去3年度 平均
年間利用者数	2,232 人	2,291 人	2,120 人	2,214 人
4月	188	177	182	0
5月	206	185	191	194
6月	187	195	185	189
7月	201	177	160	179
8月	179	161	156	165
9月	195	196	176	189
10月	197	203	191	197
11月	157	198	185	180
12月	178	201	181	187
1月	183	195	186	188
2月	171	192	151	171
3月	190	211	176	192

1 施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係									
所在地	佐久市岩村田1880番地4					地区	浅間			
施設類型	大分類	保健・福祉施設								
	中分類	障がい者福祉施設								
避難所・避難場所	—	配置形態			単独					
業務内容	障がい者等への創作的活動又は生産活動機会の提供、社会との交流促進等の便宜供与									
設置目的	在宅の障がい者及び障がい児の福祉増進を図るため									
設置条例	佐久市地域活動支援センター条例									

2 建物データ

建築年(経過年数)	昭和 60 年 (36年)	大規模改修年度	—		構造形式	鉄骨造	耐震診断	不要	
延床面積	206.67 m ²	棟数	1 棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強	不要	

3 土地データ

土地面積	798.73 m ²	土地の保有区分	市所有	用途地域	第1種中高層住居専用地域				
------	-----------------------	---------	-----	------	--------------	--	--	--	--





施設運営状況

1 管理運営状況					
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
備考	指定管理者: 佐久市手をつなぐ育成会				
2 サービス提供状況					
開館時間 及び 運営体制	平 日	9時～16時	土・日 ・祝日	—	
				—	
		備 考			
休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日	
料金体系					
3 コスト状況, 利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均
歳出(①) 単位: 千円		14,467	14,587	14,697	14,583
	管理にかかるコスト	0	0	0	0
	修繕費	0	0	0	0
	使用料・賃借料	0	0	0	0
	建物管理委託費	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト	2,067	2,067	2,067	2,067
	再調達価格	2,067	2,067	2,067	2,067
	工事請負費	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト	12,400	12,520	12,630	12,517
	燃料費・光熱水費	0	0	0	0
人件費	0	0	0	0	
事業運営委託料	12,400	12,520	12,630	12,517	
その他	0	0	0	0	
歳入(②) 単位: 千円		0	0	0	0
	特定財源	0	0	0	0
	施設使用料, 手数料収入等	0	0	0	0
収支(②-①) 単位: 千円		△ 14,467	△ 14,587	△ 14,697	△ 14,583
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		69,999円	70,580円	71,112円	70,564円
利用者数(③)		1,784人	2,292人	2,116人	2,064人
利用者一人あたりの経費(①/③)		8,109円	6,364円	6,946円	7,140円
備考	指定管理委託料(10,700千円/年)				

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1						6					
2						7					
3						8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				0.00	
5 スペース構成											
NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考		
1	事務室	10.53			7	湯沸室	8.58				
2	作業室(3室)	103.78			8	手洗い場	7.99				
3	静養室	14.43			9						
4	休養室	21.06			10						
5	トイレ(男女各1)	15.03			その他共有部		12.72				
6	ロッカー室(男女各1)	12.55			合 計		206.67				
6 その他											
【対象者】 在宅の身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児のうち、通所による活動になじむ15歳以上の者											
【利用形態】 通所											
【提供サービス】 レクリエーション、社会参加促進、日中の居場所、生活訓練、作業訓練											
【定員】 25人											
【利用資格】 佐久市地域活動支援センター利用の決定を受けた在宅の障がい者等											
7 利用・稼働状況概要											
	利用・稼働状況		平成30年度 合計		令和元年度 合計		令和2年度 合計		過去3年度 平均		
	年間利用者数		2,292 人		2,116 人		1,828 人		2,079 人		
	4月		190		200		169		186		
	5月		191		180		136		169		
	6月		191		200		185		192		
	7月		203		202		182		196		
	8月		172		145		117		145		
	9月		184		172		145		167		
	10月		219		191		160		190		
	11月		221		195		136		184		
	12月		191		120		162		158		
	1月		158		174		114		149		
	2月		186		153		148		162		
	3月		186		184		174		181		

施設番号 1105-1

岩村田共同作業センター (旧かしのみ園分)

(基準日) 2021年3月31日現在

1 施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係				
所在地	佐久市岩村田1880番地4			地区	浅間
施設類型	大分類	保健・福祉施設			
	中分類	障がい者福祉施設			
避難所・避難場所	—	配置形態	単独		
業務内容	障がい者等への創作的活動又は生産活動機会の提供、社会との交流促進等の便宜供与				
設置目的	在宅の障がい者及び障がい児の福祉増進を図るため				
設置条例	佐久市地域活動支援センター条例条例				

2 建物データ

建築年(経過年数)	昭和 60 年 (36年)	大規模改修年度	—	構造形式	鉄骨造	耐震診断	不要	
延床面積	103.76 m ²	棟数	1 棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強	不要

3 土地データ

土地面積	798.73 m ²	土地の保有区分	市所有	用途地域	第1種中高層住居専用地域		
------	-----------------------	---------	-----	------	--------------	--	--





施設運営状況

1 管理運営状況					
運営形態	貸付	指定管理期間	—		
備考	社会福祉法人佐久コスモス福祉会(事務所として使用)				
2 サービス提供状況					
開館時間 及び 運営体制	平 日	—	土・日 ・祝日	—	
		—		—	
		備 考	—		
休館日	定期休館日	—	年末年始等	—	
料金体系					
3 コスト状況、利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均
歳出(①) 単位:千円		1,038	1,038	1,038	1,038
	管理にかかるコスト	0	0	0	0
	修繕費	0	0	0	0
	使用料・賃借料	0	0	0	0
	建物管理委託費	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト	1,038	1,038	1,038	1,038
	再調達価格	1,038	1,038	1,038	1,038
	工事請負費	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト	0	0	0	0
	燃料費・光熱水費	0	0	0	0
人件費	0	0	0	0	
事業運営委託料	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
歳入(②) 単位:千円		588	573	631	597
	特定財源	0	0	0	0
	施設使用料, 手数料収入等	588	573	631	597
収支(②-①) 単位:千円		△ 450	△ 465	△ 407	△ 440
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
利用者数(③)					人
利用者一人あたりの経費(①/③)					
備考	行政財産目的外使用により、使用料徴収				

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1						6					
2						7					
3						8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				0.00	

5 スペース構成									
NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考
1	事務室	9.45			7				
2	トイレ(大人・小人)	10.26			8				
3	保育室(2部屋)	64.90			9				
4	プレハブ	1.41			10				
5					その他共有部		17.75		
6					合 計		103.76		

施設番号 1205-4

臼田共同作業センター

(基準日) 2021年3月31日現在

1 施設データ				
所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係			
所在地	佐久市下越16番地5		地区	臼田
施設類型	大分類	保健・福祉施設		
	中分類	障がい者福祉施設		
避難所・避難場所	—	配置形態	複合	
業務内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第14項に規定する就労継続支援業務、施設及び設備の維持管理			
設置目的	障がい者の自立促進及び地域生活を支援するため			
設置条例	佐久市障害福祉サービス事業施設条例			

2 建物データ												
建築年(経過年数)	平成	13	年	(20年)	大規模改修年度	—		構造形式	RC造	耐震診断	不要	
延床面積	268.90 m ²				棟数	1	棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強	不要

3 土地データ							
土地面積	19,864.00 m ²		土地の保有区分	市所有	用途地域	—	





施設運営状況

1 管理運営状況						
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日			
備考	指定管理者: 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会(あいとびあ臼田内)					
2 サービス提供状況						
開館時間 及び 運営体制	平 日	9時～16時	土・日 ・祝日	—		
	備 考					
休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日		
料金体系						
3 コスト状況、利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均	
歳出(①) 単位: 千円		2,044	2,044	2,044	2,044	
	管理にかかるコスト		0	0	0	0
	修繕費		0	0	0	0
	使用料・賃借料		0	0	0	0
	建物管理委託費		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト		2,044	2,044	2,044	2,044
	再調達価格		2,044	2,044	2,044	2,044
	工事請負費		0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト		0	0	0	0
	燃料費・光熱水費		0	0	0	0
人件費		0	0	0	0	
事業運営委託料		0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	
歳入(②) 単位: 千円		0	0	0	0	
	特定財源		0	0	0	0
	施設使用料, 手数料収入等		0	0	0	0
収支(②-①) 単位: 千円		△ 2,044	△ 2,044	△ 2,044	△ 2,044	
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		7,600円	7,600円	7,600円	7,600円	
利用者数(③)		5,103人	5,474人	5,032人	5,203人	
利用者一人あたりの経費(①/③)		400円	373円	406円	393円	
備考	指定管理料(利用料金制)					

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1	臼田共同作業センター	平成 13	RC造	268.90		6	車庫	平成 13	RC造	120.00	
2	臼田デイサービスセンター	平成 13	RC造	1,031.79		7					
3	臼田保健センター	平成 13	RC造	357.46		8					
4	あいとびあ臼田（貸館）	平成 13	RC造	3,569.16		9					
5	地階	平成 13	RC造	276.30		10					
備考							合 計			5,623.61	
5 スペース構成											
NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考		
1	事務室	26.25			7						
2	作業訓練室	95.85			8						
3	交流室	56.80			9						
4	研修室	56.25			10						
5	倉庫	33.75				その他共有部					
6						合 計	268.90				
6 その他											
【対象者】 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児 【利用形態】 通所 【提供サービス】 レクリエーション、社会参加促進、相談、就労継続支援 【定員】 20人 【利用資格】 障害者総合支援法第22条第8項の規定により障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者等											
7 利用・稼働状況概要											
	利用・稼働状況		平成30年度 合計		令和元年度 合計		令和2年度 合計		過去3年度 平均		
	年間利用者数		5,474 人		5,032 人		5,185 人		5,230 人		
	4月		467		451		445		454		
	5月		512		435		409		452		
	6月		482		431		512		475		
	7月		497		465		473		478		
	8月		493		370		388		417		
	9月		422		400		416		413		
	10月		515		407		467		463		
	11月		469		421		411		434		
	12月		389		428		408		408		
	1月		388		394		395		392		
	2月		403		383		377		388		
	3月		437		447		484		456		

施設番号 1208-3

望月ひまわり共同作業センター

(基準日) 2021年3月31日現在

1 施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 障害福祉係				
所在地	佐久市望月317番地2		地区	望月	
施設類型	大分類	保健・福祉施設			
	中分類	障がい者福祉施設			
避難所・避難場所	—	配置形態	複合		
業務内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第14項に規定する就労継続支援業務、施設及び設備の維持管理				
設置目的	障がい者の自立促進及び地域生活を支援するため				
設置条例	佐久市障害福祉サービス事業施設条例				

2 建物データ

建築年(経過年数)	平成	11	年	(22年)	大規模改修年度	—	構造形式	SRC造	耐震診断	不要	
延床面積	126.00 m ²				棟数	1 棟	階数(最大)	地上 2階	地下 —	耐震補強	不要

3 土地データ

土地面積	2,505.77 m ²	土地の保有区分	市所有	用途地域	—
------	-------------------------	---------	-----	------	---





施設運営状況

1 管理運営状況						
運営形態	指定管理	指定管理期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日			
備考	指定管理者: 社会福祉法人望月悠玄福祉会					
2 サービス提供状況						
開館時間 及び 運営体制	平 日	9時～16時	土・日 ・祝日	—		
				—		
	備 考	ワークハウス牧と兼務				
休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日		
料金体系						
3 コスト状況、利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均	
歳出(①) 単位: 千円		958	958	958	958	
	管理にかかるコスト		0	0	0	0
	修繕費		0	0	0	0
	使用料・賃借料		0	0	0	0
	建物管理委託費		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	建物整備・大規模改修にかかるコスト		958	958	958	958
	再調達価格		958	958	958	958
	工事請負費		0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト		0	0	0	0
	燃料費・光熱水費		0	0	0	0
人件費		0	0	0	0	
事業運営委託料		0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	
歳入(②) 単位: 千円		0	0	0	0	
	特定財源		0	0	0	0
	施設使用料, 手数料収入等		0	0	0	0
収支(②-①) 単位: 千円		△ 958	△ 958	△ 958	△ 958	
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		7,600円	7,600円	7,600円	7,600円	
利用者数(③)		2,673人	2,934人	2,961人	2,856人	
利用者一人あたりの経費(①/③)		358円	326円	323円	336円	
備考	指定管理料(利用料金制 ワークハウス牧と一体で管理)					

4 施設構成一覧											
NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1	望月ひまわり共同作業センター	平成 11	SRC造	126.00	2	6					
2	望月総合支援センター	平成 11	SRC造	1,420.69	2	7					
3	デイサービスセンター駒	平成 11	SRC造	954.74	2	8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				2,501.43	
5 スペース構成											
NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考		
1	事務室・作業訓練室・休憩室	92.50			7						
2	倉庫	21.00			8						
3	トイレ	4.50			9						
4	玄関ほか	8.00			10						
5					その他共有部						
6					合 計		126.00				
6 その他											
【対象者】 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児 【利用形態】 通所 【提供サービス】 レクリエーション、社会参加促進、相談、就労継続支援 【定員】 10人 【利用資格】 障害者総合支援法第22条第8項の規定により障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者等											
7 利用・稼働状況概要											
	利用・稼働状況		平成30年度 合計		令和元年度 合計		令和2年度 合計		過去3年度 平均		
	年間利用者数		2,934 人		2,961 人		2,404 人		2,766 人		
	4月		243		250		214		236		
	5月		242		215		181		213		
	6月		233		238		223		231		
	7月		227		278		206		237		
	8月		219		214		185		206		
	9月		235		228		229		231		
	10月		282		247		241		257		
	11月		264		269		201		245		
	12月		249		265		179		231		
	1月		241		236		169		215		
	2月		255		236		162		218		
	3月		244		285		214		248		

施設番号 1101

佐久市療育支援センター

(基準日) 2021年3月31日現在

1施設データ

所管部署	福祉部 福祉課 療育支援センター									
所在地	佐久市御馬寄1359番地4					地区	浅科			
施設類型	大分類	保健・福祉施設								
	中分類	障がい者福祉施設								
避難所・避難場所	指定避難所	配置形態			単独					
業務内容	児童発達支援事業及び障がい児の保護者に対する相談、指導等に係る支援									
設置目的	児童福祉法第6条の2の2第2項に基づき児童発達支援事業を行うため									
設置条例	佐久市障害児通園施設条例									

2建物データ

建築年(経過年数)	昭和	57	年	(39年)	大規模改修年度	平成20年度	構造形式	RC造	耐震診断	不要	
延床面積	467.45 m ²				棟数	1棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強	不要

3土地データ

土地面積	2,122.00 m ²		土地の保有区分	市所有	用途地域	—					
------	-------------------------	--	---------	-----	------	---	--	--	--	--	--





施設運営状況

1 管理運営状況						
運営形態	直営	指定管理期間	—			
備考						
2 サービス提供状況						
開館時間 及び 運営体制	平 日	8時30分～17時15分 正職3人、会計年度任用職員8人 合計11人	土・日 ・祝日	— —		
	備 考					
	休館日	定期休館日	土・日・祝日	年末年始等	12月29日～1月3日	
料金体系						
3 コスト状況、利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均	
歳出(①)	単位：千円		30,313	36,347	40,900	35,853
	管理にかかるコスト		3,579	2,430	1,215	2,408
		修繕費	640	56	194	297
		使用料・賃借料	70	69	75	71
		建物管理委託費	175	537	791	501
		その他	2,694	1,768	155	1,539
	建物整備・大規模改修にかかるコスト		3,553	7,623	3,553	4,909
		再調達価格	3,553	3,553	3,553	3,553
		工事請負費	0	4,070	0	1,357
	事業運営にかかるコスト		23,181	26,294	36,132	28,536
		燃料費・光熱水費	778	715	962	818
		人件費	21,120	23,318	31,552	25,330
		事業運営委託料	49	40	53	47
		その他	1,234	2,221	3,565	2,340
歳入(②)	単位：千円		8,239	6,610	4,964	6,604
	特定財源	0	0	0	0	
	施設使用料、手数料収入等	8,239	6,610	4,964	6,604	
収支(②-①) 単位：千円		△ 22,074	△ 29,737	△ 35,936	△ 29,249	
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		64,847円	77,755円	87,495円	76,699円	
利用者数(③)		1,040人	1,186人	888人	1,038人	
利用者一人あたりの経費(①/③)		29,147円	30,646円	46,058円	35,284円	
備考						

4 施設構成一覧

NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1						6					
2						7					
3						8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				0.00	

5 スペース構成

NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考
1	療育訓練室	43.80			7	相談室	24.00		
2	療育訓練室	40.15			8	事務室	30.00		
3	療育訓練室	40.15			9				
4	療育訓練室	40.15			10				
5	遊戯室	120.00			その他共有部		99.20		
6	相談室	30.00			合 計		467.45		

6 その他

【対象者】
障がい児(1歳～就学前)

【利用形態】
通所

【提供サービス】
機能訓練、療育指導、相談、生活訓練、作業訓練

【定員】
1日あたり20人

【利用資格】
障害児通所支援の支給決定を受け、通所受給者証の交付を受けた児童

7 利用・稼働状況概要

利用・稼働状況	平成30年度 合計	令和元年度 合計	令和2年度 合計	過去3年度 平均
年間利用者数	1,040 人	1,186 人	888 人	1,038 人
4月	75	93	0	56
5月	76	110	0	62
6月	89	110	88	96
7月	72	92	80	81
8月	63	95	49	69
9月	65	116	107	96
10月	86	117	103	102
11月	109	137	91	112
12月	101	104	107	104
1月	89	109	51	83
2月	99	103	104	102
3月	116	0	108	75

1施設データ

所管部署	福祉部 障害者支援施設臼田学園				
所在地	佐久市北川557番地102		地区	臼田	
施設類型	大分類	保健・福祉施設			
	中分類	障がい者福祉施設			
避難所・避難場所	指定避難場所	配置形態	単独		
業務内容	知的障害者に対し、適正な施設障害福祉サービスを提供				
設置目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第83条第3項の規定に基づき設置				
設置条例	佐久市障害者支援施設臼田学園条例				

2建物データ

建築年(経過年数)	昭和 61 年 (35年)	大規模改修年度	平成16年度	構造形式	RC造	耐震診断	不要	
延床面積	2,757.84 m ²	棟数	1 棟	階数(最大)	地上 1階	地下 —	耐震補強	不要

3土地データ

土地面積	8,386.60 m ²	土地の保有区分	市所有	用途地域	—		
------	-------------------------	---------	-----	------	---	--	--





施設運営状況

1 管理運営状況					
運営形態	直営	指定管理期間	—		
備考					
2 サービス提供状況					
開館時間 及び 運営体制	平日	24時間(生活介護9:00～16:30、施設入所支援16:30～翌9:00) 正職15人、会計年度14人(夜勤16:30～9:30 3人)	土・日 ・祝日	24時間(施設入所支援16:30～翌9:00) 会計年度18人(夜勤16:30～9:30 3人)	
	備 考				
休館日	定期休館日	原則、土・日・祝日(生活介護のみ休み)	年末年始等	12月29日～1月3日(生活介護のみ休み)	
料金体系					
3 コスト状況、利用状況		平成30年度	令和元年度	令和2年度	過去3年度平均
歳出(①) 単位:千円		238,920	282,293	239,528	253,580
	管理にかかるコスト	6,626	6,828	5,329	6,261
	修繕費	364	439	196	333
	使用料・賃借料	927	1,021	1,137	1,028
	建物管理委託費	1,007	1,015	1,029	1,017
	その他	4,328	4,353	2,967	3,883
	建物整備・大規模改修にかかるコスト	20,960	59,680	20,960	33,866
	再調達価格	20,960	20,960	20,960	20,960
	工事請負費	0	38,720	0	12,907
	事業運営にかかるコスト	211,334	215,785	213,239	213,453
	燃料費・光熱水費	10,055	10,232	8,718	9,668
人件費	171,560	162,457	163,635	165,884	
事業運営委託料	487	16,934	31,497	16,306	
その他	29,232	26,162	9,389	21,594	
歳入(②) 単位:千円		233,168	233,148	221,132	229,149
	特定財源	203,400	203,445	194,191	200,345
	施設使用料、手数料収入等	29,768	29,703	26,941	28,804
収支(②-①) 単位:千円		△ 5,752	△ 49,145	△ 18,396	△ 24,431
延床面積1㎡あたりの経費(①/延床面積)		86,633円	102,360円	86,853円	91,949円
利用者数(③)		19,178人	18,910人	17,175人	18,421人
利用者一人あたりの経費(①/③)		12,458円	14,928円	13,946円	13,778円
備考					

4 施設構成一覧

NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数	NO	棟名または施設名	建築年度	構造	延床面積 (㎡)	階数
1						6					
2						7					
3						8					
4						9					
5						10					
備考						合 計				0.00	

5 スペース構成

NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考	NO	部屋名	面積(㎡)	利用料金 (円/h)	備考
1	旧児童棟	495.36			7				
2	旧成人棟	1,314.56			8				
3	作業棟	255.18			9				
4					10				
5					その他共有部		692.74		
6					合 計		2,757.84		

6 その他

【対象者】
知的障がい者

【利用形態】
入所、通所

【提供サービス】
介護、看護、家事・生活支援、機能訓練、入浴、レクリエーション、社会参加促進、日中の居場所、相談、生活訓練

【定員】
60人

【入所者数】
平成26年度 58人、平成27年度 55人、平成28年度 55人、平成29年度 54人、平成30年度 54人、令和元年度 53人、令和2年度 48人

【利用資格】
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第19条第1項の規定による介護給付費等の支給決定を受けた障害者

7 利用・稼働状況概要

	利用・稼働状況	平成30年度 合計	令和元年度 合計	令和2年度 合計	過去3年度 平均
	年間利用者数	19,178 人	18,910 人	17,175 人	18,421 人
	4月	1,611	1,583	1,410	1,535
	5月	1,667	1,630	1,475	1,591
	6月	1,617	1,584	1,437	1,546
	7月	1,673	1,640	1,487	1,600
	8月	1,556	1,502	1,358	1,472
	9月	1,561	1,550	1,436	1,516
	10月	1,577	1,608	1,487	1,557
	11月	1,607	1,576	1,419	1,534
	12月	1,604	1,587	1,432	1,541
	1月	1,583	1,544	1,417	1,515
	2月	1,482	1,497	1,343	1,441
	3月	1,640	1,609	1,474	1,574

4 計画期間

本計画の計画期間は、「第二次佐久市総合計画」や「総合管理計画」の策定内容を反映させるため、計画期間も両計画の改訂時期と整合を図り、令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とします。

ただし、公共施設の適正化を実現していくためには、将来にわたる見通し、課題を客観的に把握・分析することが必要なことから、「総合管理計画」の最終年度である令和38年度までを視野に入れて検討を行います。

なお、計画策定後の社会経済情勢の変化、法令等の改正、ニーズや利用状況の推移、施設整備の進捗等に応じ、計画内容は適宜見直しを行うこととします。

第2章 現状評価

1 基本情報の把握

本計画の対象となる施設の基本情報については、36ページに掲げる「基本情報一覧」のとおりです。

野沢共同作業センターは、平成11年に閉鎖された商業施設をリニューアルし、生涯学習センター、公民館、市の出張所、佐久広域連合、社会福祉協議会などを配した複合型公共施設である、野沢会館を構成する施設の一つです。平成16年の開所以来、障がい者の日中活動の場として大きな役割を果たしてきました。

しかしながら、野沢会館は築45年の鉄骨造で、建物の設備や老朽化が著しく進むとともに耐震強度の不足や、機能面での使い勝手の悪さ等の課題も抱えていることから、地元区長会から施設整備の要望をいただくなど、再整備に向けた準備が進んでいます。

佐久の泉共同作業センターは、野沢会館において平成21年に開所しましたが、改修工事を実施した旧前山デイサービスセンターに令和3年4月に移転しました。いずれは民間へ譲渡または貸付をすることにより、公共施設の削減につなげることを検討しています。

中込共同作業センターは、施設分類の異なる複数の施設の複合施設である「サングリモ中込」に平成19年に整備された施設です。このため、施設の方針をはじめ具体的な対策内容、実施時期等の検討にあたっては、他の施設に係る個別施設計画との整合を図る必要があります。

浅科ふれあいホームについては、平成8年に建築された施設で、建築後25年が経過しています。本施設は指定管理者制度により運営しているところですが、民間へ譲渡または貸付をすることにより、公共施設の削減につなげることを検討しています。

ワークハウス牧は、平成2年に建築された施設で、建築後31年が経過しています。本施設は指定管理者制度により運営しているところですが、民間へ譲渡または貸付をすることにより、公共施設の削減につなげることを検討しています。

グループホームしおなだは、平成15年に建築された高齢者共同リビングを転用した施設で、平成28年に開所しました。本施設は指定管理者制度により運営しているところですが、民間へ譲渡または貸付をすることにより、公共施設の削減につなげることを検討しています。

岩村田共同作業センター及びかしの実園は、昭和60年に建築された施設で建築後36年が経過しています。岩村田共同作業センターについては、指定管理者制度による運営、かしの実園については、目的外使用による貸し出しを行っているところです。今後も施設を維持していくために、老朽化の進行を防ぐ改修により施設の長寿命化を図る必要があります。

臼田共同作業センターは、施設分類の異なる複数の施設の複合施設であるあいとびあ臼田に、平成13年に整備された施設です。このため、施設の方針をはじめ具体的な対策内容、実施時期等の検討にあたっては、他の施設に係る個別施設計画との整合を図る必要があります。

望月ひまわり共同作業センターは、施設分類の異なる複数の施設の複合施設である望月総合支援センターに、平成11年に整備された施設です。また、ワークハウス牧の従たる事業所として指定管理者制度による一体管理がなされています。このため、施設の方針をはじめ具体的な対策内容、実施時期等の検討にあたっては、他の施設に係る個別施設計画との整合を図る必要があります。

佐久市療育支援センターは、昭和57年に建築された保育園を転用した施設で、平成21年に開所しました。本施設は市営の児童発達支援事業を行っており、令和元年度に施設の一部を改修しているため、今後も施設を維持していくために老朽化の進行を防ぐ改修により施設の長寿命化を図る必要があります。

臼田学園は、昭和61年に建設された施設で、建築後35年が経過しています。今後の施設運営については、指定管理者制度の導入並びに民間譲渡など総合的に検討して、民間活力の導入に向けて取り組む必要があります。

表1 基本情報一覧

No.	種別	施設名	場所	構造	面積（㎡）	設置年	規模等	複合施設の該当の有無	有の場合の施設名	施設所管課	備考
1	障がい者福祉施設	野沢共同作業センター	佐久市取出町183番地	鉄骨造	497.79	昭和51年	作業室、相談室ほか	○	野沢会館	福祉課	野沢会館は再整備の予定あり
2	障がい者福祉施設	佐久の泉共同作業センター	佐久市前山38番地1	RC造	503.28	平成3年	作業室、相談室ほか	×		福祉課	
3	障がい者福祉施設	中込共同作業センター	佐久市中込1丁目19番地2	鉄骨造	409.57	平成19年	作業室、相談室ほか	○	口腔歯科保健センター サングリモ中込図書館 中込交流センター シルバーサロン つどいの広場交流センター サングリモ中込団地	福祉課	健康づくり推進課 中央図書館 商工振興課 高齢者福祉課 子育て支援課 建築住宅課
4	障がい者福祉施設	浅科ふれあいホーム	佐久市塩名田548番地5	木造	316.74	平成8年	作業室、相談室ほか	×		福祉課	
5	障がい者福祉施設	ワークハウス牧	佐久市望月1729番地6	RC造	600.39	平成2年	作業室、相談室ほか	×		福祉課	
6	障がい者福祉施設	グループホームしおなだ	佐久市塩名田456番地	RC造	313.53	平成15年	作業室、相談室ほか	×		福祉課	
7	障がい者福祉施設	岩村田共同作業センター	佐久市岩村田1880番地4	鉄骨造	206.67	昭和60年	作業室、相談室ほか	×		福祉課	
8	障がい者福祉施設	かしの実園	佐久市岩村田1880番地4	鉄骨造	103.76	昭和60年	事務室ほか	×		福祉課	
9	障がい者福祉施設	臼田共同作業センター	佐久市下越16番地5	RC造	268.90	平成13年	作業室、相談室ほか	○	あいとぴあ臼田	福祉課	
10	障がい者福祉施設	望月ひまわり共同作業センター	佐久市望月317番地2	SRC造	126.00	平成11年	作業室、相談室ほか	○	望月総合支援センター	福祉課	
11	障がい者福祉施設	佐久市療育支援センター	佐久市御馬寄1359番地4	RC造	467.45	昭和57年	事務室、療育支援室ほか	×		福祉課	
12	障がい者福祉施設	臼田学園	佐久市北川557番地102	RC造	2,757.84	昭和61年	事務室、居住棟ほか	×		臼田学園	

2 現状評価

(1) 施設の現状情報の収集・整理

施設の現状を明らかにするために、「健全性・機能性」「経済性」「耐震性」の分析に資する基礎情報を収集・整理しました。

ア 健全性・機能性に関する基礎情報

「健全性・機能性」の分析のための基礎情報を収集し、以下に掲げるそれぞれの項目について劣化状況、対策の実施状況等の整理を行いました。

収集した基礎情報については、42 ページに掲げる「健全性・機能性評価結果一覧」のとおりです。

健全性・機能性に関する基礎情報の収集項目

項 目	細 目
健全性（経過年数）	竣工からの経過年数
健全性（躯体の健全性）	躯体の健全性（剥離・ひび割れ）
健全性（外被性能）	屋根の劣化状況 外壁材の劣化状況（剥離・落下の危険性の有無）
健全性（内部仕上げ）	内装の劣化状況（天井・壁・床・建具等） 特定天井対策への状況
機能性（室内設備）	電気設備の劣化状況 機械設備の劣化状況
機能性（その他）	バリアフリーの対策状況 省エネ対策の状況（太陽光、LED 等） 災害対策設備の状況（避難設備・防災設備・シャワー等） AED 等の設置状況

イ 経済性に関する基礎情報

「経済性」の分析のための基礎情報を収集し、以下に掲げるそれぞれの項目について利用動向、収入・コストの状況等の整理を行いました。

収集した基礎情報については、43 ページに掲げる「経済性評価結果一覧」のとおりです。

経済性に関する基礎情報の収集項目

項 目	細 目
経済性（改修更新時期）	今後の大規模改修・更新（建替え）予定
経済性（収入）	収入の状況
経済性（利用者数）	利用者数の状況
経済性（稼働率）	稼働率
経済性（維持管理費）	維持管理費に占める使用料等の割合 （1 m ² あたり維持管理コスト） （利用者 1 人あたり税負担）

ウ 耐震性に関する基礎情報

「耐震性」の分析のための基礎情報を収集し、以下に掲げるそれぞれの項目について整理を行いました。

収集した基礎情報については、43 ページに掲げる「耐震性評価結果一覧」のとおりです。

耐震性に関する基礎情報の収集項目

項 目	細 目
建築年	建築年
耐震基準	建築年による判定（1981 年以降は新基準） 旧基準の場合、耐震診断の実施の有無 旧基準の場合、耐震改修の実施の有無

（２）施設の方向性に関する検討【１次評価】

収集した情報をもとに、施設毎の「健全性・機能性」及び「経済性」の各項目について、一定の評価基準に基づき「良」「劣」のいずれかで評価しました。

評価基準及び評価結果については、42 ページから 43 ページまでに掲げる各種評価結果一覧のとおりです。

この評価結果を踏まえ、40 ページのフローチャート【１次評価】に基づき、施設の方向性を「維持」「改善」「見直し」のいずれかで判定しました。

ア １次評価

野沢共同作業センターは、健全性・機能性の評価が「劣」、経済性の評価が「劣」であったため、施設の方向性は「見直し」とします。当該施設をはじめ複数の施設を配した複合型公共施設である野沢会館は、建築後 45 年と計画上の設定耐用年数には達していないものの、建物や設備の老朽化が著しく進んでいます。

佐久の泉共同作業センターは、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「良」であったため、施設の方向性は「維持」とします。健全性・機能性是一部に劣化がみられるものの全体的には良好であり、経済性も良好な施設ありますが、本施設は民間へ譲渡または貸付を模索中であり、２次評価を含めた総合的な判断の下、施設のあり方を慎重に検討することとします。

中込共同作業センターは、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「劣」であったため、施設の方向性は「改善」とします。当該施設をはじめ複数の施設を配した複合型公共施設である「サングリモ中込」は、建築後 13 年が経過していますが、建物や設備が健全です。将来に渡って施設を適切に保全するとともに、維持管理の効率化を図る必要があります。

浅科ふれあいホームは、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「良」であったため、施設の方向性は「維持」とします。健全性・機能性是一部に劣化がみられるものの全体的には良好であり、経済性も良好な施設ありますが、本施設は民間へ譲渡または貸付を模索中であり、２次評価を含めた総合的な判断の下、施設のあり方を慎重に検討することとします。

ワークハウス牧は、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「劣」であったため、施設の方向性は「改善」とします。しかしながら、本施設は民間へ譲渡または貸付を模索中であり、２次評価を含めた総合的な判断の下、施設のあり方を慎重に検討することとします。

グループホームしおなだは、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「良」であったため、施設の方向性は「維持」とします。健全性・機能性が全体的に良好であることに加え、経済性も良好な施設ではありますが、本施設は民間へ譲渡または貸付を模索中であり、2次評価を含めた総合的な判断の下、施設のあり方を慎重に検討することとします。

岩村田共同作業センターは、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「劣」であったため、施設の方向性は「改善」とします。建築後36年が経過しており、施設の一部に劣化が見られます。将来に渡って施設を適切に保全するとともに、維持管理の効率化を図る必要があります。

かしの実園は、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「劣」であったため、施設の方向性は「改善」とします。岩村田共同作業センター同様、建築後36年が経過しており、施設の一部に劣化が見られます。2次評価を含めた総合的な判断の下、施設のあり方を慎重に検討することとします。

臼田共同作業センターは、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「良」であったため、施設の方向性は「維持」とします。健全性・機能性が全体的に良好であることに加え、経済性も良好な施設であるため、将来に渡って施設を適切に保全するとともに、維持管理の効率化を図る必要があります。

望月ひまわり共同作業センターは、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「良」であったため、施設の方向性は「維持」とします。しかしながら、本施設は民間へ譲渡または貸付を模索中であるワークハウス牧と一体管理であるため、2次評価を含めた総合的な判断の下、施設のあり方を慎重に検討することとします。

佐久市療育支援センターは、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「劣」であったため、施設の方向性は「改善」とします。建築後39年が経過しており、施設の一部に劣化が見られます。

臼田学園は、健全性・機能性の評価が「良」、経済性の評価が「劣」であったため、施設の方向性は、「改善」とします。建築後35年が経過しており、施設の一部に劣化が見られます。2次評価を含めた総合的な判断の下、施設のあり方を慎重に検討することとします。

フローチャート【1次評価】

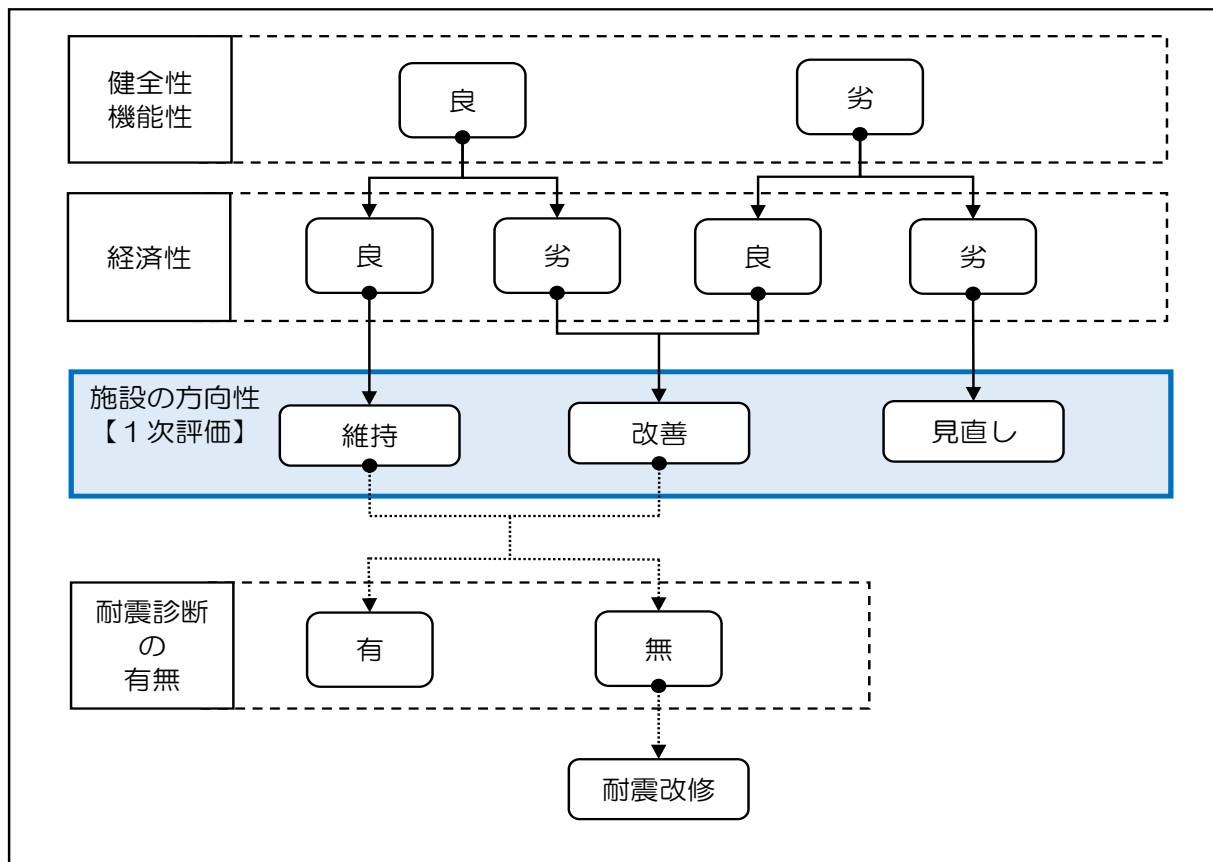


表2 健全性・機能性評価（建築物）結果一覧

項目			細目		対象施設名																								評価基準				備考
					野沢共同作業センター		佐久の森共同作業センター		中込共同作業センター		浅科ふれあいホーム		ワークハウス牧		グループホームしおなだ		岩村田共同作業センター		かしの実園		臼田共同作業センター		星月ひまわり共同作業センター		佐久市障害者支援センター		臼田学園		A 5点 良好	B 3点	C 1点	D 0点 劣化	
					評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数					
健全性	経過年数	・竣工からの経過年数	C	1	B	3	A	5	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	B	3	築20年未満	築20年以上 40年未満	築40年以上 60年未満	築60年以上			
	躯体の健全性	・躯体の健全性 （剥離・ひび割れ）	D	0	B	3	A	5	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	B	3	全体的に良好	部分的に劣化	広範囲に劣化	全体的に劣化			
	外被性能	・屋根の劣化状況	D	0	A	6	A	5	B	3	C	1	A	5	B	3	B	3	A	5	A	5	B	3	B	3	全体的に良好	部分的に劣化	広範囲に劣化	全体的に劣化			
		・外壁材の劣化状況 （剥離・落下の危険性の有無）	D	0	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	全体的に良好	部分的に劣化	広範囲に劣化	全体的に劣化			
	内部仕上げ	・内装の劣化状況 （天井・壁・床・建具等）	C	1	B	3	B	3	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	全体的に良好	部分的に劣化	広範囲に劣化	全体的に劣化			
		・特定天井対策への状況																	D	0							全体的に良好	部分的に劣化	広範囲に劣化	全体的に劣化			
機能性	室内設備 （電気・機械）	・電気設備の劣化状況	C	1	A	6	A	5	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	B	3	全体的に良好	部分的に劣化	広範囲に劣化	全体的に劣化			
		・機械設備の劣化状況	C	1	A	6	A	5	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	A	5	B	3	B	3	B	3	全体的に良好	部分的に劣化	広範囲に劣化	全体的に劣化			
	その他	・バリアフリーの対策状況	A	5	A	6	A	5	A	5	A	5	B	3	B	3	B	3	A	5	A	5	B	3	B	3	全体的に対策済み	部分的に対策済み	広範囲で未対策	全体的に未対策	EV、スロープ、 手摺、多目的WC		
		・省エネ対策の状況（太陽光、LED等）	C	1	B	3	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	A	5	D	0	C	1	B	3		全体的に対策済み	部分的に対策済み	広範囲で未対策	全体的に未対策				
		・災害対策設備の状況（避難設備・防災設備・シャワー等）	A	5	B	3	C	1	D	0	D	0	D	0	D	0	B	3	D	0	D	0	C	1		全体的に対策済み	部分的に対策済み	広範囲で未対策	全体的に未対策				
		・AED等の設置状況	A	5	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	A	5	A	5		設置されている	隣接棟に設置		設置されていない				
合計	評価点		20		42		37		26		24		36		24		24		44		32		30		33								
	満点		55		55		55		55		55		55		55		55		60		55		55		55								
	最終評価（良・劣）		劣		良		良		良		良		良		良		良		良		良		良		良								

表3 経済性評価結果一覧

			細目	対象施設名																				評価基準							
				野沢 共同作業 センター		佐久の森 共同作業 センター		中込 共同作業 センター		浅科 ふれあい ホーム		ワーク ハウス牧		グルーブ ホームし おなだ		岩村田 共同作業 センター		かしの 実園		臼田 共同作業 センター		望月ひま わり高野 作業セン ター		佐久市療 育支援セ ンター		臼 田 学 園		A 5点	B 3点	C 1点	D 0点
				評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価基準					
経済性	改修・更新時期	・今後の大規模改修・更新(建替え)予定	C	1	A	5	A	5	B	3	C	1	A	5	C	1	C	1	A	5	B	3	C	1	C	1	10年以上、大規模改修・更新(建替え)が必要ない。	10年以内に、大規模改修が必要。(築30年に達するもの。)	築30年以上で、これまでに大規模改修が未実施のもの。	築50年以上のもの。(＝更新(建替え)が必要なもの。)	
		収入	・収入の状況	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	C	1	年々増加傾向にあり、今後も増加の見込みである。	年によりばらつきはあるが、増加傾向又は横ばいで推移している。(増加率20%未満)	年によりばらつきはあるが、減少傾向で推移している。(減少率20%未満)	年々減少傾向にあり、今後も減少の見込みである。または年間収入が500千円未満。
	利用者数	・利用者数の状況	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	C	1	年々増加傾向にあり、今後も増加の見込みである。	年によりばらつきはあるが、増加傾向又は横ばいで推移している。(増加率20%未満)	年によりばらつきはあるが、減少傾向で推移している。(減少率20%未満)	年々減少傾向にあり、今後も減少の見込みである。または年間利用者が500人未満。	
		稼働率	・稼働率(＝利用件数/利用可能コマ数×100)【%】	B	3	A	5	C	1	A	5	A	5	A	5	D	0	A	5	A	5	A	5	B	3	B	3	80%以上	60%以上80%未満	40%以上60%未満	0%以上40%未満
	73.9%		110.6%		53.7%		96.7%		102.4%		83.0%		31.8%		100.0%		107.2%		99.8%		68.7%		68.0%								
	・1㎡あたり利用者数(＝年間利用者数/延床面積)【人】		D	0	A	5	D	0	A	5	D	0	D	0	D	0			A	5	A	5	D	0	D	0	平均値の+30%以上	平均値の+30%以上+10%未満	平均値の±10%	平均値の-10%超	
			7.2人		13.6人		6.2人		14.8人		8.2人		6.8人		8.8人		—		19.3人		19.1人		1.9人		6.2人						
				70.7%		133.5%		60.8%		145.2%		80.5%		66.7%		86.4%		—		189.4%		187.4%		18.6%		60.8%					
	維持管理費	・維持管理費に占める使用料等の割合(＝使用料等/維持管理費×100)【%】	A	5	A	5	D	0	A	5	A	5	A	5	D	0	A	5	A	5	A	5	C	1	C	1	維持管理費に占める収入の割合が50%以上	維持管理費に占める収入の割合が30%以上50%未満	維持管理費に占める収入の割合が0%超30%未満	維持管理費に占める収入の割合が0%	
			—		—		0.0%		—		—		—		0.0%		—		—		—		13.7%		12.6%						
		・1㎡あたり維持管理コスト(＝維持管理費/延床面積)【%】	A	5	A	5	D	0	A	5	A	5	A	5	D	0	A	5	A	5	A	5	D	0	D	0	平均値の-30%未満	平均値の-30%以上-10%未満	平均値の±10%	平均値の+10%超	
			10,000円		7,600円		47,063円		15,833円		7,600円		7,600円		71,112円		10,000円		7,600円		7,600円		87,465円		86,853円						
			32.8%		24.9%		154.2%		51.9%		24.9%		24.9%		232.9%		32.8%		24.9%		24.9%		286.5%		284.5%						
		・利用者1人あたり税負担額(＝〔維持管理費－使用料等〕/利用者数)【円】	A	5	A	5	D	0	A	5	A	5	A	5	D	0			A	5	A	5	D	0	A	5	平均値の-30%未満	平均値の-30%以上-10%未満	平均値の±10%	平均値の+10%超	
			1,335円		549円		6,941円		1,059円		892円		1,040円		6,946円		—		406円		323円		40,468円		1,071円						
					24.1%		9.9%		125.1%		19.1%		16.1%		18.7%		125.2%		—		7.3%		5.8%		729.4%		19.3%				

耐震性評価結果一覧

項目	対象施設名											
	野沢共同作業センター	佐久の森共同作業センター	中込共同作業センター	浅科ふれあいホーム	ワークハウス牧	グルーブホームしおなだ	岩村田共同作業センター	かしの実園	臼田共同作業センター	望月ひまわり共同作業センター	佐久市療育支援センター	臼田学園
①建築年	1976年	1991年	2007年	1996年	1990年	2003年	1985年	1985年	2001年	1999年	1982年	1986年
②耐震基準(設置年度による判定) 【※1981年以降は新基準】	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
旧基準の場合、耐震診断の実施の有無	有											
旧基準の場合、耐震改修の実施の有無	無											

第3章 政策優先度評価

1 各種計画における位置付け

(1) 総合管理計画

総合管理計画における「4 公共施設最適化推進方針 (4) 施設分類別の今後のあり方」から、対象施設に係る課題及び今後の施設のあり方に関する記述を下記のとおり引用します。

施設分類：障がい者福祉施設

【課題】

- 建築後 30 年以上経過している施設もあることから、今後、計画的な修繕や更新の必要があります。
- 福祉作業所については、利用定員に対して利用登録者が上回る施設も多く、障がい者の就労先を確保する必要があります。
- 更なるサービスの向上のため、専門的なノウハウを持った社会福祉法人・NPO 法人等による運営へ移行していく必要があります。

【今後の施設のあり方】

- 障がい者支援施設では指定管理者制度を導入し、民間活力によって施設運営の効率化を図っていますが、事業期間の終了時期に合わせて施設のあり方を見直し、民間事業者への移管の可能性について検討します。
- 行政と民間のそれぞれが担うべきものを区分けして、施設の民間譲渡も視野に入れた民間活用の検討を進めます。
- 臼田学園については、施設規模の縮小を図り、民間事業者が設ける「日中サービス支援型グループホーム」等との連携により、地域移行を推進します。

（２）第二次佐久市障がい者プラン

第二次佐久市障がい者プランにおける「第3編 具体的施策の方向 第1章 地域での自立生活への支援 第4節 就労支援の充実」から、現状と課題、具体的施策の方向に関する記述を下記のとおり引用します。

現状と課題

○福祉的就労の場は、一般就労が困難な障がい者の働く機会を提供する場であるとともに、就労に向けての作業訓練や、仲間づくりなど社会参加の場として、様々な役割を果たしています。今後、長期入院者や施設入所者などの地域移行者や養護学校卒業生の利用希望者が見込まれることから、福祉的就労の場を確保する必要があります。

具体的施策の方向

３ 福祉的就労の促進

（１）増加する福祉的就労の利用希望に対応するため、福祉的就労の場の確保を促進します。

2 政策優先度評価

(1) 施設の政策優先度に関する情報の収集・整理

施設の位置付けを明らかにするために、「防災性」「施設配置・拠点形成」「市民意向」「その他留意すべき事項」の分析に資する基礎情報を収集・整理しました。

ア 防災性に関する基礎情報

「防災性」の分析のための基礎情報を収集し、以下に掲げるそれぞれの項目について整理を行いました。

収集した基礎情報については、51 ページに掲げる「政策優先度評価結果一覧」のとおりです。

防災性に関する基礎情報の収集項目

項 目	細 目
防災性（地域防災計画上の位置付け）	防災拠点、避難所等の指定の有無
災害リスク（土砂災害）	警戒区域等の指定の有無
災害リスク（洪水災害）	浸水想定区域の指定の有無

イ 施設配置・拠点形成に関する基礎情報

「施設配置・拠点形成」の分析のための基礎情報を収集し、以下に掲げるそれぞれの項目について整理を行いました。

収集した基礎情報については、51 ページに掲げる「政策優先度評価結果一覧」のとおりです。

施設配置・拠点形成に関する基礎情報の収集項目

項 目	細 目
立地適正化計画上の位置付け（誘導区域）	誘導区域内の立地の有無
拠点形成	各種計画（地域防災計画を除く）等における拠点施設等の位置付けの有無
代替性	近隣施設との代替性の有無

ウ 市民意向に関する基礎情報

「市民意向」の分析のための基礎情報を収集し、以下に掲げるそれぞれの項目について整理を行いました。

収集した基礎情報については、51 ページに掲げる「政策優先度評価結果一覧」のとおりです。

なお、市民意向の収集にあたっては、令和2年5月に指定管理者との意見交換を実施しています。

市民意向に関する基礎情報の収集項目

項 目	細 目
利用範囲	利用者の属性を踏まえた利用範囲（居住地域）の分析
満足度	利用者への意向調査等を踏まえた施設に対する満足度の分析
ニーズ（必要性）	利用者への意向調査等を踏まえた施設に対するニーズ（必要性）の分析

エ その他留意すべき事項に関する基礎情報

「その他の留意すべき事項」の分析のための基礎情報を収集し、以下に掲げるそれぞれの項目について整理を行いました。

実施しているサービスの特殊性に着目し、これまで行ってきた評価の項目では捕捉されにくい、障がい者の日通活動の場の充足度を項目として設定しました。

収集した基礎情報については、51 ページに掲げる「政策優先度評価結果一覧」のとおりです。

その他の留意すべき事項に関する基礎情報の収集項目

項 目	細 目
その他留意すべき事項 （福祉的就労の場の確保）	福祉的就労の場における「定員数」に対する「登録者」の割合

（２）施設の基本方針に関する検討【２次評価】

収集した情報をもとに、施設毎の「政策優先度」の各項目について、一定の評価基準に基づき、「高」「低」のいずれかで評価しました。

評価基準及び評価結果については、51 ページに掲げる政策優先度評価結果一覧のとおりです。

この評価結果を踏まえ、50 ページのフローチャート【２次評価】に基づき、施設の基本方針を「機能保持」「総量コントロール」「建替再整備」のいずれかで判定しました。

ア ２次評価

野沢共同作業センターは、１次評価が「見直し」であり、政策優先度評価が「高」であったため、施設の基本方針は「建替再整備」とします。当該施設は建物の設備や老朽化が著しく進むとともに、耐震強度の不足や機能面での使い勝手の悪さ等の課題も抱えています。加えて、20名の障がい者が通所する作業所で、障がい者の特性上、他の代替の作業所に通所することが難しいことから重要度の高い施設です。

佐久の泉共同作業センターは、１次評価が「維持」であったため、政策優先度評価に関わらず、施設の基本方針は「機能保持」とします。利用者が市内全域に分布しており、市民満足度の高い施設です。なお、１次評価で述べたように、機能を維持しながらも民間へ譲渡または貸付を模索します。

中込共同作業センターは、１次評価が「改善」であり、政策優先度評価が「高」であったため、施設の基本方針は「機能保持」とします。ただし、立地場所が浸水想定区域（2m未満）にかかっているため、適用可能な手法の選定及び具体的な対策の検討にあたっては、このことを踏まえ、防災上の措置を講じる必要があります。

浅科ふれあいホームは、１次評価が「維持」であったため、政策優先度評価に関わらず、施設の基本方針は「機能保持」とします。利用者が市内全域に分布しており、市民満足度の高い施設です。なお、１次評価で述べたように、機能を維持しながらも民間へ譲渡または貸付を模索します。

ワークハウス牧は、１次評価が「改善」であり、政策優先度評価が「低」であったため、基本方針は「総量コントロール」とします。利用者が市内全域に分布しており、市民満足度の高い施設であるうえ、要配慮者のための福祉避難所としての機能も有していますが、民間での管理運営が可能な施設のため、譲渡または貸付を模索します。

グループホームしおなだは、1次評価が「維持」であったため、政策優先度評価に関わらず、施設の基本方針は「機能保持」とします。利用者が市内全域に分布しており、市民満足度の高い施設です。なお、1次評価で述べたように、機能を維持しながらも民間へ譲渡または貸付を模索します。

岩村田共同作業センターは、1次評価が「改善」であり、政策優先度評価が「高」であったため、施設の基本方針は「機能保持」とします。施設の一部に劣化がみられるため、必要に応じ改修が必要となりますが、利用者が市内全域に分布しており、市民満足度の高い施設です。

かしの実園は、1次評価が「改善」であり、政策優先度評価が「高」であったため、施設の基本方針は「機能保持」とします。施設の一部に劣化がみられるため、必要に応じ改修が必要となります

臼田共同作業センターは、1次評価が「維持」であったため、政策優先度評価に関わらず、施設の基本方針は「機能保持」とします。利用者が市内全域に分布しており、市民満足度の高い施設です。ただし、立地場所が浸水想定区域（2m未満）にかかっているため、適用可能な手法の選定及び具体的な対策の検討にあたっては、このことを踏まえ、防災上の措置を講じる必要があります。

望月ひまわり共同作業センターは、1次評価が「維持」であったため、政策優先度評価に関わらず、施設の基本方針は「機能保持」とします。なお、ワークハウス牧が民間へ譲渡または貸付となった場合、望月ひまわり共同作業センターは主たる事業所を失うため単独では運営することができず、廃止することとなります。

佐久市療育支援センターは、1次評価が「改善」であり、政策優先度評価が「高」であったため、施設の基本方針は「機能保持」とします。施設の一部に劣化がみられるため、必要に応じ改修が必要となりますが、利用者が市内全域に分布しており、市民満足度の高い施設です。

臼田学園は、1次評価が「改善」であり、政策優先度評価が「高」であったため、施設の基本方針は「機能保持」とします。施設の一部に劣化がみられるため、必要に応じ改修が必要となりますが、機能を維持しながらも指定管理制度導入、民間事業者への譲渡を模索します。

フローチャート【2次評価】

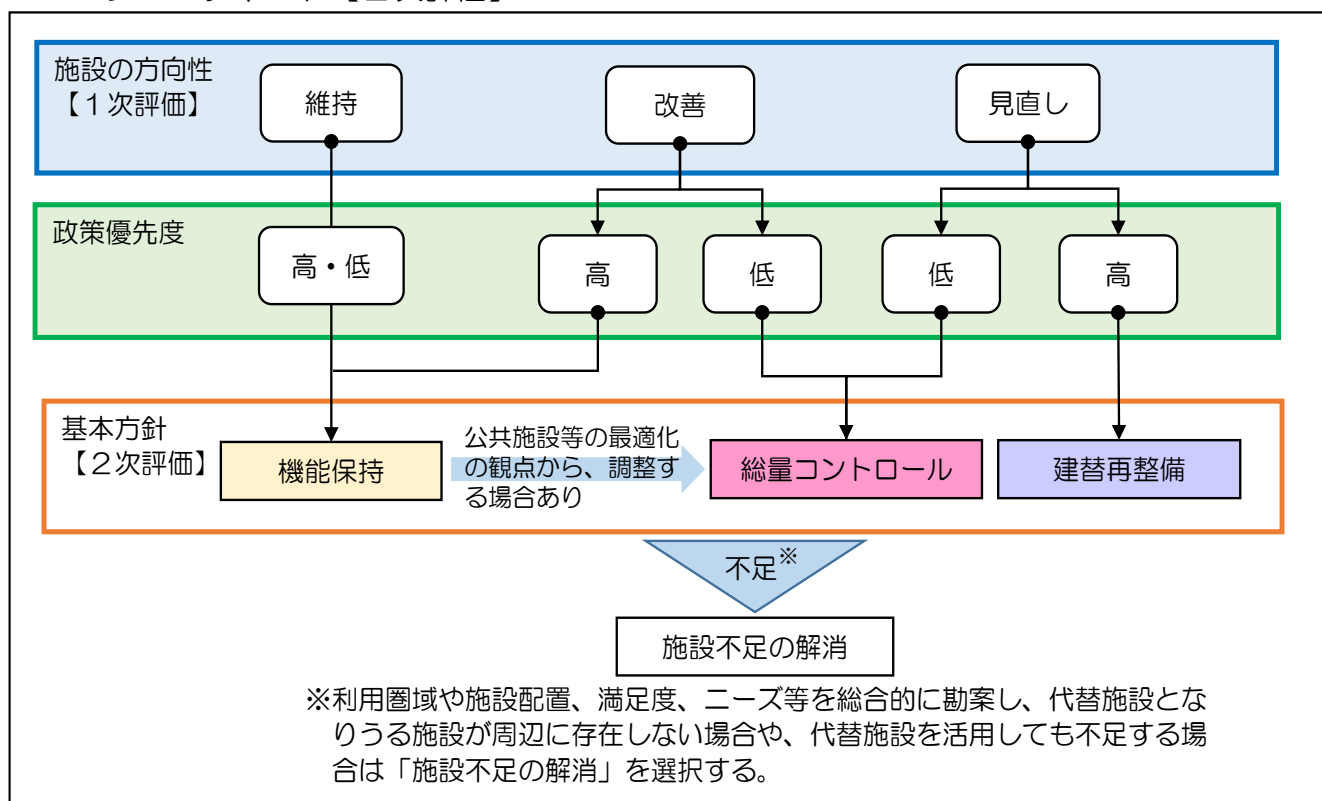


表5 政策優先度の評価結果一覧

項目			細目		対象施設名																								評価基準				備考
					野沢共同作業センター		佐久の泉共同作業センター		中込共同作業センター		浅科ふれあいホーム		ワークハウス牧		グループホームしおなだ		岩村田共同作業センター		かしの実園		臼田共同作業センター		望月ひまわり共同作業センター		佐久市療育支援センター		臼田学園		A	B	C	D	
					評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	5点	3点	1点	0点	
					評価基準																												
防災性	地域防災計画上の位置付け	・防災拠点、避難所等の指定の有無	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	B	3	B	3	防災拠点(本庁舎・支所)	指定避難所	指定緊急避難場所	指定無し			
	①災害リスク(土砂災害)	・警戒区域等の指定の有無	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3		指定無し	土砂災害警戒区域内に立地	土砂災害特別警戒区域内に立地			
	②災害リスク(洪水災害)	・浸水想定区域の指定の有無	B	3	B	3	C	1	B	3	B	3	B	3	B	3	C	1	B	3	B	3	B	3	B	3		指定無し	浸水想定区域内に立地(2m未満)	浸水想定区域内に立地(2m以上)			
施設配置・拠点形成	立地適正化計画上の位置付け(誘導区域)	・誘導区域内の立地の有無	A	5	C	1	A	5	C	1	C	1	C	1	B	3	B	3	C	1	C	1	C	1	B	3	都市機能誘導区域内に立地	居住誘導区域内に立地	都市計画区域内に立地	左記のいずれにも該当しない			
	拠点形成	・各種計画(地域防災計画を除く)等における拠点施設等の位置付けの有無	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	D	0	A	5	A	5	拠点施設等の位置付けがある(全市または佐久広域で1箇所)	拠点施設等の位置付けがある(概ね中学校区で1箇所)	拠点施設等の位置付けがある(概ね小学校区で1箇所)	左記のいずれにも該当しない					
	代替性	・近隣施設との代替性の有無	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	B	3	A	5	A	5	施設の機能や設備について、唯一性が高く、代替できる施設が市内に存在しない	施設の機能や設備の一部について、近隣施設での代替が可能	施設の機能や設備の全部について、近隣施設での代替が可能	同様同規模の施設が近隣(概ね小学校区内)に立地している			
市民意向	利用範囲	・利用者の属性を踏まえた利用範囲(居住地域)の分析	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	D	0	利用者が全市に満遍なく分布している	利用者の分布が概ね中学校区となっている	利用者の分布が概ね小学校区となっている	左記のいずれにも該当しない(特定団体による利用がほとんど)			
	満足度	・利用者への意向調査等を踏まえた施設に対する満足度の分析	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	利用者の満足度が高く、他施設と比較して優先的に措置を講じる必要がある	利用者の満足度が比較的高い	どちらともいえない	利用者の満足度が比較的低い			
	ニーズ(必要性)	・利用者への意向調査等を踏まえた施設に対するニーズ(必要性)の分析	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	利用者のニーズが高く、他施設と比較して優先的に措置を講じる必要がある	利用者のニーズが比較的高い	どちらともいえない	利用者のニーズが比較的低い			
その他留意すべき	障がい者の日中活動の場の充足度	就労継続支援B型事業所及び生活介護事業所における「定員」に対する「登録者」の割合	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5	A	5			A	5	A	5					80%以上	60%以上80%未満	40%以上60%未満	0%以上40%未満			
合計			評価点	34	30	32	30	30	30	32	27	28	30	35	32																		
			満点	46	46	46	46	46	46	46	46	41	46	46	41	41																	
			最終評価(高・低)	高	低	高	低	低	低	高	高	低	低	高	高																		

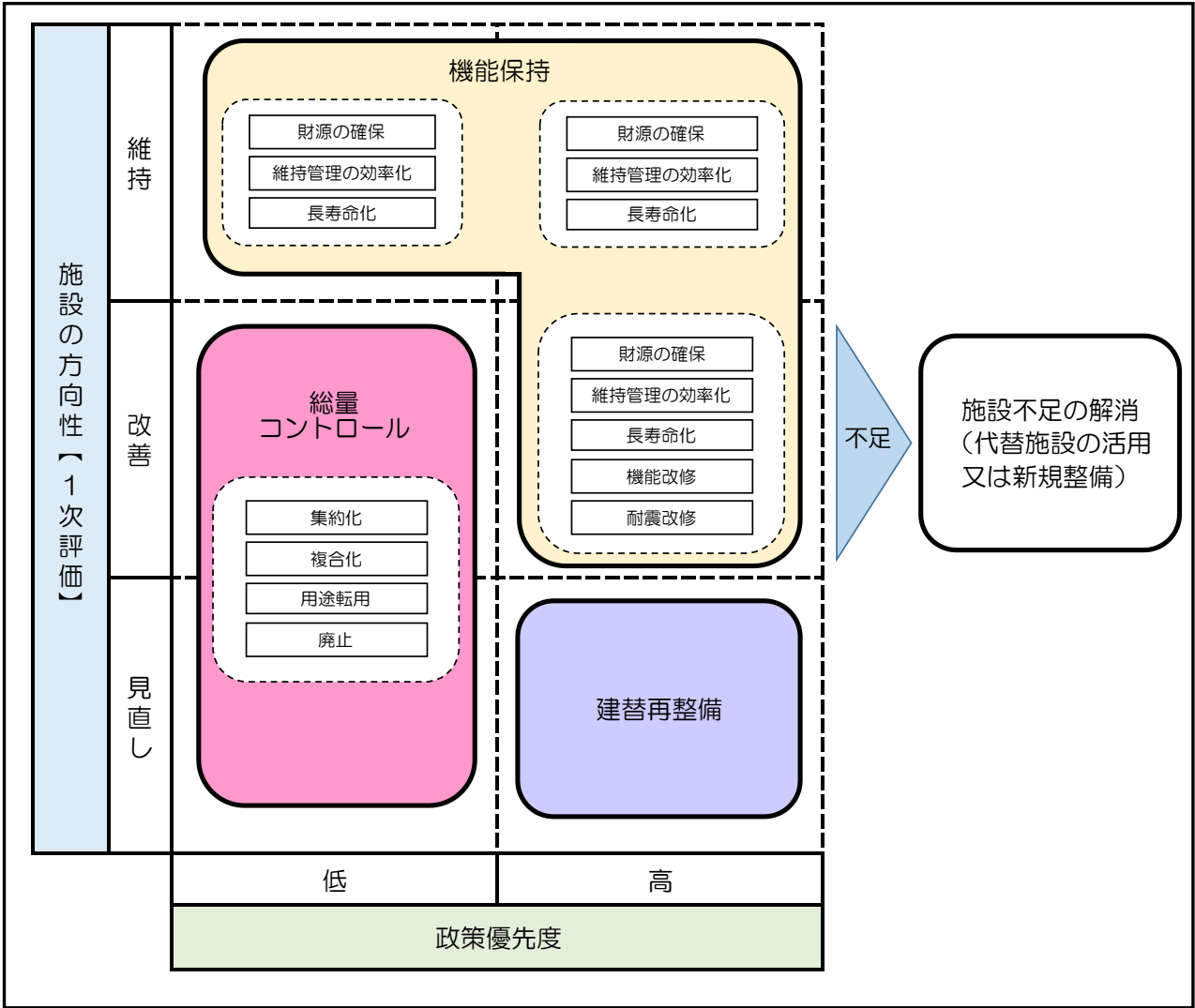
第4章 適用可能な手法の選定と具体的な対策

1 適用可能な手法の選定

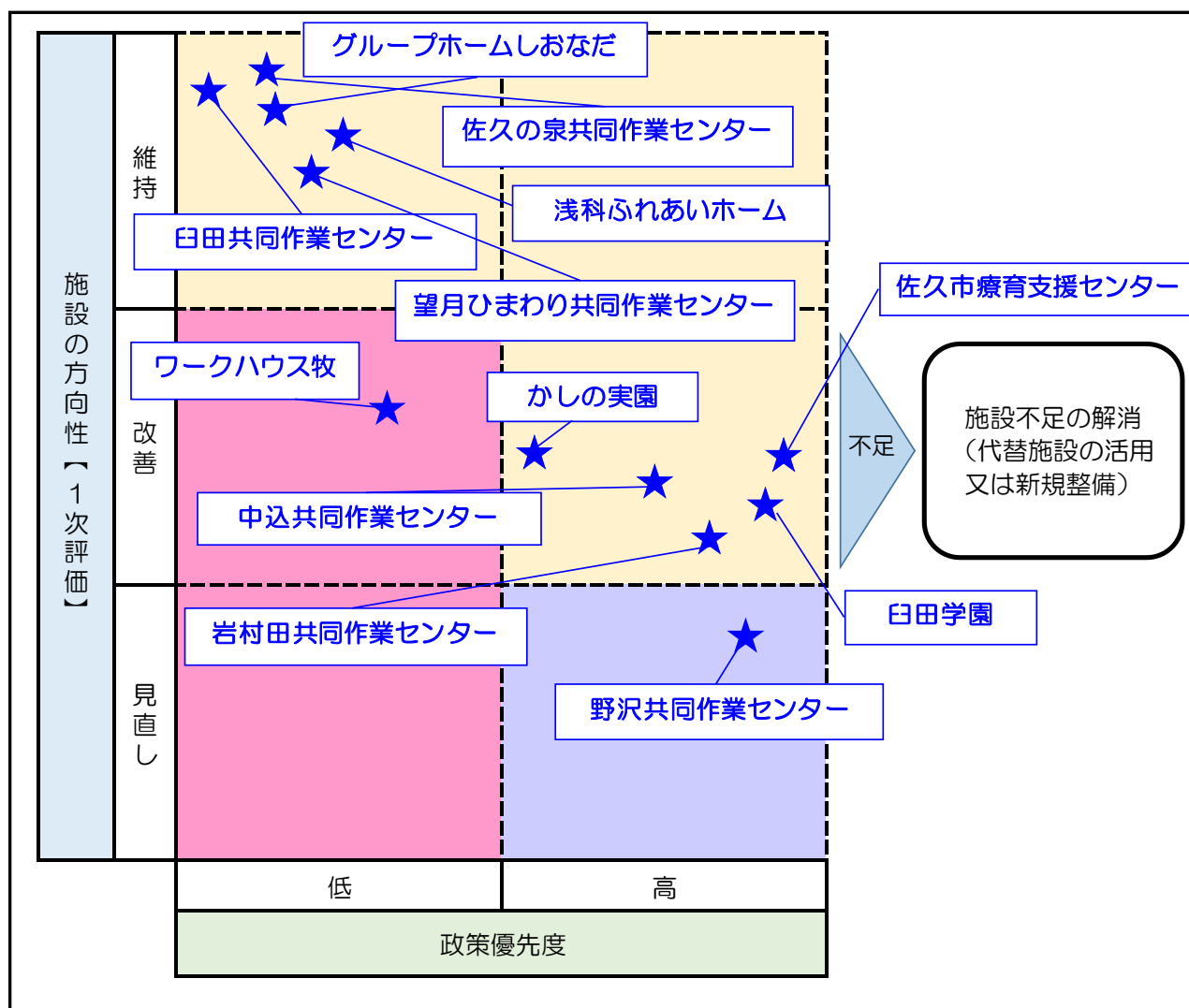
第3章で検討した施設の基本方針に基づき、「適用可能な手法」を検討しました。適用可能な手法の検討にあたっては、下記のとおり「1次評価」と「政策優先度」を2軸とするマトリクスを用い、このマトリクスにより導き出された基本方針に対応する適用可能な手法を選択することとしました。

はじめに標準的なマトリクスを示し、次ページに本計画が対象とする12施設に係る適用可能な手法の選定に係るマトリクスを示します。

基本方針及び適用可能な手法の検討に係るマトリクス



1 2 施設の基本方針及び適用可能な手法の検討に係るマトリクス



(1) 機能保持

1次評価が「維持」の場合の適用手法は、原則として「財源の確保」「維持管理の効率化」「長寿命化」のいずれかを選択しています。

また、1次評価が「改善」で、政策優先度が「高」の場合の適用手法は、上記に「機能改修」「耐震改修」の項目を加え、いずれかを選択しています。

以下に「機能保持」に対応する適用手法と内容、取組事例を示します。

ア 「機能保持」の適用手法

手法	内容	取組事例
財源の確保	民間活用等により収益とサービスの向上を図り、自主財源を確保する。	・ 民間のノウハウが最大限発揮されるような自由度の高い指定管理者制度・コンセッションを導入し、施設の収益性を高め、その収益を投資して施設の維持管理や機能更新を図る。 ・ 施設の利用料金の見直し等の検討を行う。
維持管理の効率化	効率的な運営方法や管理方法を取り入れる。	・ 指定管理者や包括管理委託等により、民間のノウハウによる効率的な管理運営を図る。 ・ 予約システムや窓口業務のＩＴ化、施設管理のＩＴ化による光熱水費等の削減を図る。
長寿命化 (計画的保全)	建物の耐用年数を定め、その期間適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	・ 保全計画の策定等により保全に関する業務の効率化を図る。 ・ 事故等の施設に起因するリスクを回避する(予防保全)。 ・ 保全コストの平準化により、計画的・効率的な保全を実現し、ライフサイクルコスト(ＬＣＣ)の削減を図る。
機能改修	経年劣化や社会的劣化に対応した改修を行う。	・ 施設の構造体、仕上げ、設備等の経年劣化に対応した改修を行う。 ・ 設備や附帯設備(トイレ、シャワー、更衣室等)等の陳腐化、利用者ニーズへの対応等、社会的劣化へ対応するための改修を行う。 ・ 改修に当たっては施設の運営者のニーズを十分に把握し、利用者数や利用料金等による収入の増加を想定した適切な投資を行う。
耐震改修	建物の耐震性を確保するために改修を行う。	・ 現行の耐震基準に対する耐震性能を満たしていない施設について、耐震改修を行う。

（２）建替再整備

１次評価が「見直し」で、政策優先度が「高」の場合の適用手法は、「建替再整備」を優先的に選択することとしています。

以下に「建替再整備」に対応する適用手法と内容、取組事例を示します。

ア 「建替再整備」の適用手法

手法	内容	取組事例
建替再整備	同等の機能を有する施設を整備する。	・老朽化が進んでいるが政策優先度の高い施設については、建替再整備を行う。 ・この際、ＰＰＰ／ＰＦＩなどの民間資金を活用した事業スキームの検討、将来の人口や財政見通しを踏まえランニングコストを想定した持続的な施設の設計、運営者の収益性の確保が期待できる使いやすい施設内容検討等を通じ、将来にわたって適切なストックとなるよう十分に検討を行う。

（３）総量コントロール

１次評価が「改善」で、政策優先度が「低」の場合の適用手法は、原則として「集約化」「複合化」「用途転用」「民間活用」「廃止」のいずれかを選択しています。

また、１次評価が「見直し」で、政策優先度が「低」の場合の適用手法は、「廃止」を優先的に選択することとしています。

以下に「総量コントロール」に対応する適用手法と内容、取組事例を示します。

ア 「総量コントロール」の適用手法

手法	内容	取組事例
集約化	既存の同種の施設を統合する。	・同種の施設があり、利用状況や立地を踏まえて、一つに集約した場合でも、利用者ニーズを満たすことができる等、集約化の可能性がある場合には積極的に集約化を図る。 ・将来の維持管理の財源確保が難しい場合には、同種の施設の集約化を図りつつ、集約化した施設の運営改善や機能更新
複合化	当該施設以外の機能を有した施設と複合化する。	・周辺の公共施設の改築などとあわせて、複合化を図る。 ・異なる機能を含んだ施設になるため、複合する施設の事業所管部局や財政部局等と調整する。 ・複合化に際しても、集約化や建替再整備と同様に、質の確保や将来にわたって適切なストックとなるよう計画する視点が重要である。
用途転用	施設を改修し、他の施設として利用する。	・維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、周辺で当該施設以外の機能が強く要請されている場合には、用途転用を検討する。 ・転用用途の所管部局や財政部局等と調整する。
廃止	施設を解体・撤去する。	・維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、用途転用の必要性もない場合には、廃止を検討する。

2 具体的な対策

以上のとおり、53 ページに掲げるマトリクスにより導き出された基本方針に対応する適用可能な手法の選択を行いました。これを踏まえて、適用可能な手法を踏まえた具体的な対策内容及び実施時期について検討を行いました。

検討結果については、58 ページに掲げる「具体的な対策内容一覧」のとおりです。

なお、野沢共同作業センターの適用手法については「建替再整備」となっていますが、『利用者の環境が変化することを考慮し、現在の立地近くに施設を建てる必要がある』、『現在の立地の近隣に代替となる空き施設が存在しない』等の理由により、既存の公共施設の活用ではなく、適正な施設規模による新たな施設を、現在の立地にほど近い市有地に整備することとしました。なお実施時期については、令和4年度中の竣工を目指し着手します。

また、新施設整備後の運営方法については、当面の間、指定管理者制度によるところを想定していますが、総合管理計画における「施設分類別の今後のあり方」にあるとおり、建築後10年を目安に、民間事業者への移管について検討することとします。

佐久の泉共同作業センター、グループホームしおなだ及び浅科ふれあいホームについては、1次評価が「維持」であったため、政策優先度評価の結果にかかわらず施設の基本方針は「機能保持」としましたが、いずれも民間による管理運営が可能な施設であり、そのノウハウを活かしてより満足度の高い施設とすることが望ましいため、民間事業者への譲渡又は貸付を検討することとし

「総量コントロール」に変更します。佐久の泉共同作業センターは令和12年度末、グループホームしおなだは令和7年度末、浅科ふれあいホームは令和9年度末の指定管理期間終了に合わせて、施設の廃止により公共施設の削減を目指します。

ワークハウス牧の適用手法については「総量コントロール」となっており、令和4年度末の指定管理期間終了に合わせ、民間事業者への譲渡又は貸付を検討します。なお、望月ひまわり共同作業センターは基本方針を「機能保持」としていましたが、ワークハウス牧の従たる事業所であるため、ワークハウス牧の民間譲渡又は貸付に合わせて廃止することになります。よって基本方針を「総量コントロール」に変更します。

臼田学園については、1次評価が「改善」であり、政策優先度評価が「高」であったため、施設の基本方針は「機能保持」としましたが、令和4年度から民間活用を推進し、施設規模の縮小を図るため、「総量コントロール」に変更します。民間事業者が設ける「日中サービス支援型グループホーム」等との連携により地域移行を推進し、公共施設の削減を目指します。

なお、上記以外の施設については、「機能保持」が基本方針となっており、耐用年数を迎える前に長寿命化を実施することとします。

表6 具体的な対策内容

No.	種別	施設名	地区	経過年数	構造	基本方針	適用手法	具体的な対策内容	実施時期			延床面積	
									短期 (～R8)	中期 (R9～R18)	長期 (R19～R38)	現状値 (㎡) R2年度時点	見込値 (㎡) R38年度時点
1	障がい者福祉施設	野沢共同作業センター（野沢会館内）	野沢	45年	鉄骨造	建替再整備【総量コントロール】	建替再整備【民間活用】	・令和4年度までを目途に建て替えを行う。 ・新施設については、建築後10年を目途に民間活用（譲渡又は貸付け）を図る。	○	○		497.79	0.00
2	障がい者福祉施設	佐久の泉共同作業センター	野沢	30年	RC造	総量コントロール	廃止【民間活用】	・中期の期間内を目途に民間活用（譲渡又は貸付け）を図る。		○		503.28	0.00
3	障がい者福祉施設	中込共同作業センター（サングリモ中込内）	中込	13年	鉄骨造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、長期の期間内を目途に長寿命化を行う。			○	409.57	410
4	障がい者福祉施設	浅科ふれあいホーム	浅科	25年	木造	総量コントロール	廃止【民間活用】	・中期の期間内を目途に民間活用（譲渡又は貸付け）を図る。		○		316.74	0
5	障がい者福祉施設	ワークハウス牧	望月	31年	RC造	総量コントロール	廃止【民間活用】	・令和4年度までを目途に民間活用（譲渡又は貸付け）を図る。	○			600.39	0
6	障がい者福祉施設	グループホームしおなだ	浅科	18年	RC造	総量コントロール	廃止【民間活用】	・令和8年度までを目途に民間活用（譲渡又は貸付け）を図る。	○			313.53	0
7	障がい者福祉施設	岩村田共同作業センター	浅間	36年	鉄骨造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。		○		206.67	207
8	障がい者福祉施設	かしの実園	浅間	36年	鉄骨造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。		○		103.76	104
9	障がい者福祉施設	臼田共同作業センター（あいとびあ臼田内）	臼田	20年	RC造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行う。		○		268.90	269
10	障がい者福祉施設	望月ひまわり共同作業センター（望月総合支援センター内）	望月	22年	SRC造	総量コントロール	廃止	・ワークハウス牧の従たる事業所であるため、ワークハウス牧を用途廃止するタイミングと合わせて用途廃止する。	○			126.00	0
11	障がい者福祉施設	療育支援センター	浅科	39年	RC造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、長期の期間内を目途に長寿命化を行う。			○	467.45	467
12	障がい者福祉施設	臼田学園	臼田	35年	RC造	総量コントロール	民間活用	・令和8年度までを目途に民間事業者が設ける「日中サービス支援型グループホーム」との連携により、施設規模や定員の適正化を図る。	○			2,757.84	0.00
計画策定上の着眼点との適合確認								項目	確認欄	延床面積合計（㎡）		6,571.92	1,456.35
								①住民ニーズへの適切な対応	○	削減面積（㎡）		5,115.57	
								②人口減少を見据えた整備更新（規模の縮小等）	○				
								③施設の統（廃）合・複合化等による総量の縮減	○	削減率		78%	
								④民間活力の活用によるコスト縮減	○				
								⑤予防保全的維持管理の実施	○				

【※確認欄 適合：○、不適合：×、非該当：－】

第5章 対策費用の概算と実施時期

1 対策費用の概算

施設の建替えに係る対策費用の概算については概算設計に基づく積算を行い、大規模改修に係る対策費用の概算については、総合管理計画と同一の積算方法により試算を行いました。なお、大規模改修に係る試算にあたっては、下記のとおり試算条件を設定しています。

(1) 試算条件

試算条件については、原則として、建替え・大規模改修単価、延床面積、試算方法のいずれも総合管理計画と同一としています。

なお、参考までに、総合管理計画における建替え及び大規模改修単価に関する記述を下記のとおり引用します。

【建替え及び大規模改修単価】

核施設の資産単価は、(財)自治総合センター「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」から施設用途別に大規模改修及び建替え単価を用います。また、各試算単価を建設工事費デフレーターにより調整します。

(2) 試算結果

試算条件を踏まえた施設毎の建替え・大規模改修に係る試算結果については、下表のとおりです。

建替え・大規模改修に係る試算結果

(単位：千円)

施設名	大規模改修	建替え	備考
野沢共同作業センター	—	208,800	概算設計に基づく積算による
佐久の泉共同作業センター	—	—	令和12年度をもって用途廃止するため

中込共同作業センター	86,009	155,636	総合管理計画の試算方法による
浅科ふれあいホーム	—	—	令和9年度をもって用途廃止するため
ワークハウス牧	—	—	令和4年度をもって用途廃止するため
グループホームしおなだ	—	—	令和7年度をもって用途廃止するため
岩村田共同作業センター	43,400	78,534	総合管理計画の試算方法による
かしの実園	21,789	39,428	総合管理計画の試算方法による
臼田共同作業センター	56,469	102,182	総合管理計画の試算方法による
望月ひまわり共同作業センター	—	—	令和4年度をもって用途廃止するため
佐久市療育支援センター	98,164	177,631	総合管理計画の試算方法による
臼田学園	—	—	令和8年度を目途に用途廃止するため

2 実施時期

建替え・大規模改修の実施時期の前提となる耐用年数については、総合管理計画と同様に、税法上、固定資産の減価償却費を算出するために定められた「法定耐用年数」ではなく、物理的な耐用年数にも考慮し、大規模改修については建築後30年を、建替えについては建築後60年を、それぞれ目安として設定しています。

ただし、野沢共同作業センターについては、建築後60年を経過していませんが、建替再整備を前提に令和2年度から設計に着手し、令和4年度の竣工を目指します。

岩村田共同作業センター及びかしの実園については、躯体の劣化や損傷が築年数に対してそれほど進んでいないため、大規模改修については建築後45年を実施時期として設定しました。

これらを踏まえた施設毎の建替え・大規模改修に係る実施時期については、65～66 ページに掲げる「工程表」のとおりです。

なお、参考までに、総合管理計画における公共建築物の耐用年数に関する記述を下記のとおり引用します。

【耐用年数】

標準的な耐用年数とされる60年を採用。ただし、設備などの耐用年数が15年であることから、30年目に大規模改修を行うと仮定。

3 維持管理に係る費用の推計

施設の維持管理費については、建替え・大規模改修に伴う延床面積の減少や、技術革新に伴う設備面での省エネ化、長寿命化、さらには指定管理者制度をはじめとする民間活力の導入等により、コスト削減が期待できることから、これらの影響額についても試算しています。

施設毎の維持管理費の試算結果については、62～63 ページに掲げる「維持管理に係る費用の推計一覧」のとおりです。

表7 維持管理に係る費用の推計一覧

(単位：千円)

No.	種別	施設名	縮減の考え方	単年度あたりの維持管理費				年次計画			③計画期間合計	④縮減額 (=A③-B③)
					①コスト	②収入	実質コスト (=①-②)	短期 (R4～R8)	中期 (R9～R18)	長期 (R19～R38)		
1	障がい者福祉施設	野沢共同作業センター	【方針】 建替えに伴う面積の縮減や、設備の更新により、光熱水費・修繕費等の縮減を図る。新施設については、建築後10年を目途に民間事業者へ譲渡する。	A 現状	0	0	0	0	0	0	0	0
				B 対策後	0	0	0	対策0	0	0	0	
2	障がい者福祉施設	佐久の泉共同作業センター	【方針】 令和12年度末をもって用途廃止することにより、コスト計上が必要となる。	A 現状	0	0	0	0	0	0	0	0
				B 対策後	0	0	0	0	対策0	0	0	
3	障がい者福祉施設	中込共同作業センター	【方針】 大規模改修のタイミング（令和19年度）で機器（空調・照明等）を刷新することにより、エネルギーの効率化を見込み、光熱水費の縮減を図る。 【対策】 コストを年間500千円削減する。	A 現状	15,180	0	15,180	75,900	151,800	303,600	531,300	10,000
				B 対策後	14,680	0	14,680	75,900	151,800	対策293,600	521,300	
4	障がい者福祉施設	浅科ふれあいホーム	【方針】 令和9年度末をもって用途廃止することにより、コスト計上が必要となる。	A 現状	0	0	0	0	0	0	0	0
				B 対策後	0	0	0	0	対策0	0	0	
5	障がい者福祉施設	ワークハウス牧	【方針】 令和4年度末をもって用途廃止することにより、コスト計上が必要となる。	A 現状	0	0	0	0	0	0	0	0
				B 対策後	0	0	0	対策0	0	0	0	
6	障がい者福祉施設	グループホームしおなだ	【方針】 令和7年度末をもって用途廃止することにより、コスト計上が必要となる。	A 現状	0	0	0	0	0	0	0	0
				B 対策後	0	0	0	対策0	0	0	0	
7	障がい者福祉施設	岩村田共同作業センター	【方針】 大規模改修のタイミング（令和12年度）で機器（空調・照明等）を刷新することにより、エネルギーの効率化を見込み、光熱水費の縮減を図る。 【対策】 コストを年間500千円削減する。	A 現状	12,630	0	12,630	63,150	126,300	252,600	442,050	13,500
				B 対策後	12,130	0	12,130	63,150	対策122,800	242,600	428,550	

8	障がい者福祉施設	かしの実園	【方針】 大規模改修のタイミング（令和12年度）で機器（空調・照明等）を刷新することにより、エネルギーの効率化を見込み、光熱水費の縮減を図る。	A 現状	0	631	-631	-3,155	-6,310	-12,620	-22,085	0
				B 対策後	0	631	-631	-3,155	対策 -6,310	-12,620	-22,085	
9	障がい者福祉施設	臼田共同作業センター	【方針】 大規模改修のタイミング（令和13年度）で機器（空調・照明等）を刷新することにより、エネルギーの効率化を見込み、光熱水費の縮減を図る。	A 現状	0	0	0	0	0	0	0	0
				B 対策後	0	0	0	0	対策 0	0	0	
10	障がい者福祉施設	望月ひまわり共同作業センター	【方針】 令和4年度末をもって用途廃止することにより、コスト計上が不要となる。	A 現状	0	0	0	0	0	0	0	0
				B 対策後	0	0	0	対策 0	0	0	0	
11	障がい者福祉施設	佐久市療育支援センター	【方針】 大規模改修のタイミング（令和24年度）で機器（空調・照明等）を刷新することにより、エネルギーの効率化を見込み、光熱水費の縮減を図る。	A 現状	5,795	4,964	831	4,155	8,310	16,620	29,085	3,000
			【対策】 コストを年間200千円削減する。	B 対策後	5,595	4,964	631	4,155	8,310	対策 13,620	26,085	
12	障がい者福祉施設	臼田学園	【方針】 令和8年度を目途に 用途廃止することにより、コスト計上が不要となる	A 現状	54,933	221,132	-166,199	-830,995	-1,661,990	-3,323,980	-5,816,965	-4,985,970
			【対策】 実質コストが不要となる。	B 対策後	0	0	0	-830,995	対策 0	0	-830,995	

※1	コスト：佐久市公共施設運営・利用状況調書（施設カルテ）の「3 コスト状況、利用状況」歳出欄（令和2年度）から再調達価格及び人件費を除いた額を引用すること。	i 現状の実質コスト合計（A欄の合計）	-5,787,880
※2	収入：佐久市公共施設運営・利用状況調書（施設カルテ）の「3 コスト状況、利用状況」歳入欄（令和2年度）から引用すること（普通建設事業費に係る国・県補助金等は除く）。	ii 縮減した場合の実質コスト合計（B欄の合計）	-804,910
		縮減額合計（＝ i － ii）	-4,982,970

4 工程表

前章で検討した施設毎の具体的な対策について、対策費用、実施時期及び維持管理費を工程表に落とし込みました。「工程表」については、65～66ページのとおりです。

なお、工程表は、令和8年度までを短期スケジュール、令和9年度から令和18年度までを中期スケジュール、令和19年度から令和38年度までを長期スケジュールとして構成しています。

表8 工程表

(単位：千円)

No.	種別	施設名	基本方針	適用手法	スケジュール			合計
					短期（R4～R8）	中期（R9～R18）	長期（R19～R38）	
1	障がい者福祉施設	野沢共同作業センター	建替再整備（総量コントロール）	建替再整備（廃止）				
					 			
				概算費用	大規模改修・建替	208,800		208,800
					維持管理費用	0	0	0
2	障がい者福祉施設	佐久の泉共同作業センター	総量コントロール	廃止				
					 			
				概算費用	大規模改修・建替			0
					維持管理費用	0	0	0
3	障がい者福祉施設	中込共同作業センター	機能保持	長寿命化・機能改修			 	
								
				概算費用	大規模改修・建替		86,009	86,009
					維持管理費用	75,900	151,800	293,600
4	障がい者福祉施設	浅科ふれあいホーム	総量コントロール	廃止				
					 			
				概算費用	大規模改修・建替			0
					維持管理費用	0	0	0
5	障がい者福祉施設	ワークハウス牧	総量コントロール	廃止	 			
								0
				概算費用	大規模改修・建替			0
					維持管理費用	0	0	0
6	障がい者福祉施設	グループホームしおなだ	総量コントロール	廃止				
					 			
				概算費用	大規模改修・建替			0
					維持管理費用	0	0	0

7	障がい者福祉施設	岩村田共同作業作業センター	機能保持	長寿命化・機能改修			長寿命化 機器の刷新		
						指定管理者による管理運営			
				概算費用	大規模改修・建替		43,400		43,400
					維持管理費用	63,150	122,800	242,600	428,550
8	障がい者福祉施設	かしの実園	機能保持	長寿命化・機能改修			長寿命化 機器の刷新		
						指定管理者による管理運営			
				概算費用	大規模改修・建替		21,789		21,789
					維持管理費用	-3,155	-6,310	-12,620	-22,085
9	障がい者福祉施設	臼田共同作業センター	機能保持	長寿命化			長寿命化 機器の刷新		
						指定管理者による管理運営			
				概算費用	大規模改修・建替		56,469		56,469
					維持管理費用	0	0	0	0
10	障がい者福祉施設	望月ひまわり共同作業センター	総量コントロール	廃止		指定管理者による管理運営 施設廃止			
						概算費用	大規模改修・建替		
				維持管理費用	0		0	0	0
				11	障がい者福祉施設	佐久市療育支援センター	機能保持	長寿命化	
概算費用	大規模改修・建替		98,164						
	維持管理費用	4,155	8,310					13,620	26,085
12	障がい者福祉施設	臼田学園	総量コントロール					廃止	
				概算費用	大規模改修・建替				
					維持管理費用	-830,995	0	0	-830,995
								ii 維持管理に係る費用	-424,530
								計画期間に係る費用合計（＝ i － ii）	-150,541